

羽田 孜会長書

Our Music

中たぐしたちの音楽

連載

音楽大学トップインタビュー① 国立音楽大学
 支部を訪ねて 宮城支部
 はじめての指導者賞① 稲葉明美先生
 音楽通論研究19 秋山徹也
 海外だより ミネソタ州から見たアメリカの音楽教育 細淵裕子

◆1994PTNA 秋季・冬季・春季
 ピアノ演奏検定・基礎検定合格者名簿

22 38 36 1 34 16 14 12 10



特集

生涯学習時代本番!!

ピアノを弾き始める実年世代 —— 2

184



(略称ピティナ)

社団法人 全日本ピアノ指導者協会

PTNA The Piano Teachers National Association of Japan

シニア・ピアノ・サークルメンバー大募集

対象：成人で、ピアノを習っている方、ピアノを愛する方

特典その1：サークル機関誌を年4回無料でお届けします。(情報満載！)

特典その2：ピティナ主催及び関連の催し物に割引料金で参加できます。

特典その3：耳よりの各種イベント／旅行など、随時楽しい企画をご用意します。

特典その4：教室・先生紹介などあなたのピアノライフをサポートします。

★くわしい資料は下記までお電話またはおハガキでご請求下さい。

●サークル入会金 3000円 (但しピティナ会員関係者はサークル入会金1000円)

●サークル年会費 3600円 (1ヶ月300円)

<ご入会の手続き> 1. 所定の申込書に必要事項ご記入の上ご返送下さい。

申込書が編集部宛のミニレターになっています。

2. 下記のいずれかの方法でご送金下さい。

(1) 銀行振込 三菱銀行楽鴨支店 普通預金口座 No.0149187

加入者名 ピティナ実年音楽教室口

(2) 郵便振替 口座番号 00150-8-756746

加入者名 ピティナ実年音楽教室口



※申込書とご入金を確認され次第、メンバーカードを発行致します。恐れ入りますが振込手数料はご負担下さいませ。

社団法人全日本ピアノ指導者協会 〒170 東京都豊島区巢鴨1-15-1 電話03(3944)1583 担当：正木(マサ)

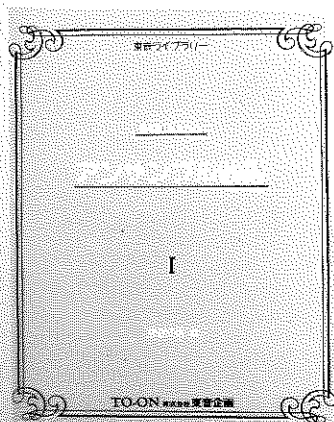
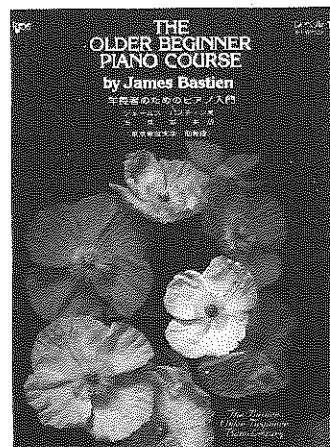
大人向けのピアノ教本ご案内

年長者のためのピアノ入門(全2巻)

ジェームス・バスティン著 / 浅見英夫訳

ティーンエイジャー以降の方々にはチャレンジ精神旺盛。忙しいスケジュールの合間を縫っていかに効果的に学習するかが、レッスンの充実感を決定します。とりわけ、レッスン開始直後から「音楽作り」の満足感を与えるテキストとして、やる気のある生徒をひきつけてやまない教材です。

本体価格：Ⅰ・Ⅱ各1,900円



あなたの音楽 みつけてください

電子楽器のためのアンサンブル曲集(全2巻)

保坂千里編

アンサンブルでは、個人レッスンとは別の方法で、音楽の大切な要素を学ぶことができます。きらきら星からハイドンのピアノ・コンチェルトまで、グループ全員で協力して楽しく演奏できる曲の数々が収録されています。実年向けのレッスンには特におすすめ。

本体価格：Ⅰ・1,000円、Ⅱ・1,800円

以上の教材は、浦和市実年のためのピアノ教室／横浜市生涯学習ピアノスクール／横浜市音楽ワークショップ／松戸市実年キーボード教室で使用されています。

株式会社東音企画

〒170 東京都豊島区巢鴨1-15-1

TEL. 03-3944-1581 FAX. 03-3944-2130

聴く

歌う

弾く

音楽的基礎体力とは！

小湊功一

作曲家
当協会正会員
佐世保市在住



数年前、ある国際的なコンクールのリハーサル風景をテレビで見て、唾然としたことがあります。

外国人ピアニストが自分の音楽を主張して譲らず、指揮者と張り合っている場面がありました。その後日本人ピアニストが出てきて、「私はどんな指揮者ともどのようなテンポにでも、合わせて弾けますよ！」と鼻高々に云うのです。

この番組を見た音楽関係者の一体何人の方がガッカリしたのか、それとも素晴らしいテクニックだと賞賛したのか。

勿論、妥協しなければならないところは妥協し、相手からも妥協を引き出さなければなりません。が、国際的なコンクールに出るからには、自分のテンポ感覚や歌い方にはそれなりの個性が必要で、このレベルでは自立した音楽性を持っていないと、これが自己主張のない誰とも軽い気持ちで合わせられる程度のものであったとしたら、最悪ではないでしょうか。本人の音楽作りのための演奏でなければ、コンピュータの演奏と同然。人間がする演奏の意味がなくなってしまうはずです。

◇

音楽というご馳走は耳で味わうもので、目から摂取するというものではないことは誰でも知っているはずですが、ピアノの導入となると一般的に、「読む」「弾く」から始めてしまっているのではないのでしょうか。

弾く前に、聴く、歌うを省略してしまうことは、元々美味しい新鮮な素材を、配合飼料的なまぜい保存食にしてしまってから与えることになり、最初からダメにしようと思っやっていることと同じこととなります。

リトミックには、聴く、歌う、踊るが含まれており、大変有意義なのですが、ピアノへの継続性

を持っていないのも現状です。

音楽はそもそも歌と踊りのためにあるという原点に立ち返って楽しみ方を教えれば、子供の目は輝きを取り戻すのではないのでしょうか。

◇

子供は好きな曲や知っている曲ならば、止めろと言っても弾き続けます。では、知らない曲では、なかなか重い腰をあげようとならないのは何故でしょうか？知らない曲というものは、本人にとっては音楽そのものが感性で理解できていないから弾く意欲が沸かないのです。それには真の意味でのソルフェージュが必要です。

真のソルフェージュとは、コーリューブゲンのような無味乾燥で音楽性を無視したものを、音程とリズムを物理的な正確さで歌うことではありません。まず良い音楽を聴くこと、次に歌うこと、これを音感性として心に響く状態までもっていくこと。そうすれば弾く意欲が出てきます。

◇

私はよくこの話を公開講座のテーマとして、具体的に2時間程かけて講演するのですが、その日のうちに実践して効果の程を実感なさったレスナーの方も沢山おられます。

聴く、歌う、弾くの順序を取り違えると、いたずらに苦手意識を持たせることになり逆効果になってしまいます。

音楽を吸収するための基礎体力とは、聴く、歌う、弾く、楽しむことの身に付いた状態をいうのではないのでしょうか。とにかく音楽を吸収しやすい体質と忍耐力を育てる環境作りから始めようではありませんか。

生涯学習時代本番!!

特集

ピアノ

を弾き始める

半年特訓 落ちこぼれ

「愉快で、いい奴であるために」を演奏する
の男性・菅野勇さん

を同市が全国で初めて受け
入れ、五十歳以上を対象に
した「美年のためのピアノ
講座」が始まった。一回千
...

した六カ月。翌年の通
した「こたえた。
発表会で、それ
を演奏。半年前までは
を説かない人もいたが
員が講座での成果を
た。また、各コース
アンサンブルを演奏
あったミスも見
たちが、おぼあ
れ姿をビデオに収
もあった。
ベートベンの「エリ
のために」を弾いた同
田原の鈴木通子さん
「夏に夫が脳こうそ
れて入院、毎日

全経指に執意
のほのまた夢でした。
言をものにしたばかりの女
の目が輝く。
五十歳以上が
対象の「美年の
ためのピアノ講
座」。今年六月
に始まった。通
一回で半年間。
文部省生涯学習

定員30

き選う定員30
よ選う定員30
抽選

八十九人。男性は二人、(同一
人)だけで女性が圧倒的。六
十歳代は四十人、(同一人)、
女性が三十一人、男性九人
(同一人)。七十歳代は四人
と少なく、男性と女性各一人
このほか、佳齡で資格外の女
性二人が応募した。結局有資
格者の応募は女性百十五人、
男性十人の計百二十五人(オ
ーディション欠席者を含む)。
このピアノ教室は、生涯学
習の一環だが、一世の中が風
潮で、あつたことも音楽教育

教室

五十歳以上の市民を対象
「ピアノを弾くことが夢
人ためのキーボード教
室は、松戸市で一昨年の秋
から始まった。市社会教育
課が企画し広報で募集した
ところ。定員をはるかに上

「老化防止に習いたい」。
理由はさまざまだが、多く
は戦中戦後を意味もせず
「ピアノを弾くことが夢
だった」「二十もっている」
がほこりをかぶっている。



っか人前で弾きたかった」

大都市が瞬間に崩壊してしまったり、猛毒ガスに通勤者が次々に倒れたり、本当に「何が起るか分からない」世の中だ。とはいえ、「分かり切っていること」もごごろしている。

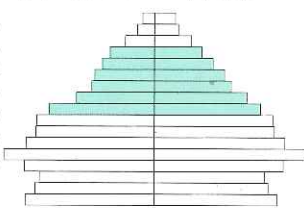
目前に迫っている21世紀の世の中を想像してみると、確実に行き当たるのが「子供の減少」「高齢者の増加」という人口構造の変化だ。これは思っている以上に急激なようだ。

そんな社会に、活力や明るさを維持しようとして、現在あらゆる分野の方々が、あの手この手と対策を練っている。

1980年

80+	75-79
70-74	65-69
60-64	55-59
50-54	45-49
40-44	35-39
30-34	25-29
20-24	15-19
10-14	5-9
0-4	

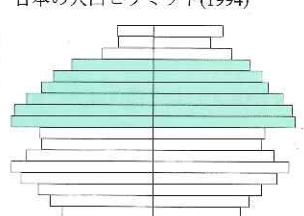
日本の人口ピラミッド(1970)



1994年

80+	75-79
70-74	65-69
60-64	55-59
50-54	45-49
40-44	35-39
30-34	25-29
20-24	15-19
10-14	5-9
0-4	

日本の人口ピラミッド(1994)



別舞台
れ更に継続

浦和ピアノを
熱心に聴き入
なく、さらに

導者協会が進めてきた企画
が、百三十五人
り、元ザラリー
ての終わった女性
が抽選で残り、週
年間練習を続けて
の日は同じ思いで必
抽選でもれた人など
に駆けつけ、約二百人
席した。



ピアノ演奏
夢かなう

浦和 講座終了、発表会

半年間24回の成果披露
熟年30人に喝さい

実年世代

応募殺到

「実年世代」の
使わぬ。使
ったくない

135人

受講生
脱着することなく
間、全二十四回
を受けてきた。
しかも、応募
せは「浦和市民で
受講できるか」な
県内全域からあり、担当
が断るのに苦労したほど
応募者には選考かた
派の「実年世代」受け
別だった。
この日は開講式の
抽選会。

この講座は、市内の五十
歳以上の男女で初心者対
象に開講して、約二百人
集前から、約二百人を
び、定員三十人、約百
三十五人、約二百人を
結果、抽選で約三十人
一十三歳までの三
脱着することなく
間、全二十四回
を受けてきた。
しかも、応募
せは「浦和市民で
受講できるか」な
県内全域からあり、担当
が断るのに苦労したほど
応募者には選考かた
派の「実年世代」受け
別だった。
この日は開講式の
抽選会。



これは音楽界、教育界でも真剣だ。
ご存じ、1992年に誕生した「実年のための
ピアノ教室」もその一つ。浦和市教育委員会
とピティナの企画に、文部省生涯学習振興課
が協力する形で進められた。
これは予想以上の人気で、抽選漏れに落胆
される方が続出した。マスコミも注目を続け
る中で、各市に広がりを見せている。
しかし、公共団体ばかりにお任せでは、限
界がある。楽器等の設備や料金の面で実施出
来ない都市もあるというのに、実年世代は今
後ますます増えていくのである。
公共団体の実験事業は、きっかけ作りとし

て大成功だった。これを受け継ぐのは、まさ
にピアノ指導のプロである私たち自身なので
ある。それを社会から求められているのであ
る。私たち指導者が、もっともっと積極的に、
実年世代をピアノの世界へ迎え入れていかなく
てはならないのだ。
音楽を楽しめる、理解できるようにと、子
供たちにピアノを教えてきた。その理念に、
使命に、実年世代への指導も代わりはないは
ずだ。年とともに生活環境は変わっていく。
人生のどの時点であれ、「何かを始めてみたい」
と思ったときに、ピアノを気軽に選んでもら
える環境作りをしていこうではないか。

先生編

実年世代へのピアノ指導って？

＜初心者クラスのグループレッスンを中心に＞

一先生は子供対象のピアノ指導でも数々のご実績をお持ちですが、ここにきて実年者を指導しようと思われたきっかけは何ですか。

実年指導に関してはそれほど真剣に考えていた訳ではありません。当時は暇をみてボランティア登録をしている『日本野鳥の会』という自然保護団体の研究部で、フランスの野鳥誌の論文などを翻訳していました。これが結構大変で、いつかは自分の専門分野に沿った活動に切り替えなくてはと思っていました。丁度その頃『PTNA実年音楽教室講師養成講座』のパンフレットを見て、実年教育に関する諸先輩のお話を聴きたいと思い、受講して講師登録を済ませました。今度はピアノを教えることに関しての研究ですから、全力投球しやすい分野に戻った訳です。3カ月の任期を終えた後も、受講者の熱意に動かされ、狭い我が家でグループレッスンを継続することになったのです。

一実際指導を体験して、いかがでしたか？

私が実年者を指導するとき一番嬉しく思っているのは、「師弟」という上下関係の厳しいものはなく、もっと緩やかな雰囲気、むしろ友情に近いような精神的交流が生徒との間に生まれ、お互いの心に響き合うものがあることです。これは時代を遡る感覚に近く、近所のお兄さんお姉さんや自分より少しばかり年下の子まで一緒になって、道端や野原で遊んでいた頃のような、じわっと温かい懐かしさのあるものなのです。受験生を受け持つ責任感の重圧から開放され、親の果たせなかった夢を託された練習嫌いの子達をなんとか軌道に

乗せようと苦勞することもなく、レッスンを心から楽しみに通う皆さんと接することで、音楽に触れる幸せを改めて感じます。

先日、浦和市「実年のためのピアノ教室」の発表会を聴かせていただきました。悠揚迫らぬ皆さんの演奏に沿って懐かしいメロディーの数々を心の中で歌っているうちに、いつしか心が熱くなってきて、不思議な幸せを味わいました。

一子供を指導する場合と、どのような違いがありますか？

子供も大人もピアノを同じように指導できれば、これまでの指導経験をそのまま移行でき簡単なのですが…。子供と大人の違いをよく認識し、方法を考案していく必要があります。(下表参照)

子供	大人
子供は直観的で理屈は比較的苦手。理解可能な範囲を考え工夫する必要がある	理論的に説明すると納得。更にその根拠まで説明し興味を深めることも出来る。
指の力は弱い柔軟性に富む。	指は弱い上に堅い。動かすのに苦勞する事が多い。
小学校低学年までは精神的、肉大敵に成長の度合いが遅いので、選曲に注意。	精神の成熟度が高いため、テンポの遅い曲であればかなり上級者向きの名曲も演奏可能
暗府が早い	暗譜は比較的苦手

一実年者をグループ指導する場合、レッスン室の広さや設備などの物理的な問題が生じることがありますが。

ピティナと各市協賛の「実年ピアノ教室」のように、公的な場所で設備を整えて行われているものは別として、一般的にはレッスン室といえば広さも楽器の数も個人指導を基準に作られているの



常に5人が参加しているこの温かい団結ぶりに、新鮮な気持ちがありました。まさに、グループレッスンの理想像ではないだろうか。

他人の演奏も自分の課題曲であるかのように、楽譜を広げて練習してみたり、先生のアドバイスに「ああ、そうか。」「どうしてこうなのかしら?」とお互いにささやき合ったり。また、先生独特のユーモアにばつと笑いが生まれ、お褒めの言葉にさつと拍手が贈られる。

←松尾先生レッスン室
(SPC通信)より

● 松尾 英美 先生

実年音楽教室実行委員会研究部

横浜市文化振興財団主催、当協会実年音楽教室実行委員会後援の「40歳からのピアノ」2クラス（初級・中級各5名）を3ヵ月後の修了演奏会まで担当された。

以来、自宅にて実年受講生のレッスンを続けられている。

で、先生それぞれにご苦労があると思います。

私の場合、5人座ると一杯になる部屋に、グランドピアノ2台という条件ですが、電子ピアノ2台を廊下にでも置いて…と考えておりました。しかし、生徒の皆さんが新しく買わなくても良いとおっしゃるのです。「いつまで続くか自信がなくて、やめるときに気が楽だから？」と勤練りもしたが、まずはレッスン方法を工夫してやってみようと思いを固めました。

一では、具体的にどのような工夫をしていらっしゃるのですか？

レッスンの時は順番を待っている間も、常に皆一緒に演奏に参加している気持ちをもたせる必要があるので、

- ・曲中の楽語の意味を皆に問いかける
- ・演奏者の奏する音に間違いがないかをチェックさせる
- ・よく使われるパッセージ等練習しておくことで役に応じた箇所があれば、本人の持ち曲でなくても全員に交代で弾かせる

など、演奏者でない方との連携をとるようにしています。これにより、各々の曲とその演奏を聴き合うことで多くの曲を覚え、耳の訓練にもつながるでしょう。

さらに、技術的、音楽的な指導もさることながら、グループ内の和を保つよう、指導上の心配りも大切です。出来るだけ差別をしないためにはエチュードを先に進める時も1曲仕上がったと認める時も、受講生相互のバランスを考え、かつ競争意識をある程度持たせていくことが肝要かと思われれます。

また、先生ご自身の経験と個性を活かした楽しいレッスンを心がけ、他の教室のレッスンを見学できるチャンスを作ると有効だと思います。

一これから実年者への指導に挑戦される先生に一言お願いします。

子供と実年学習者の指導法の違いを検討していくと、むしろ教える上での共通点の方に、とても大切なものが含まれていることに気が付きます。



実年を指導する喜び…

それは「ゆとり」と「友情」と共にあるのではないのでしょうか

どの世代を教えるにしてもまず留意していきたいことは、音楽を嫌いにならないよう、最大かつ細心の注意を傾けたいということ。「音楽は大好きでもピアノの練習は苦手」と思わせないように先生ご自身がゆったりしたお気持ちで臨まれた方がよいと思います。

私は実年の指導をするのも、グループレッスンをするのも初めてでしたので、横浜で講座を受け持つと決まった時は胸がドキドキ、まるで受験前みたいに緊張していました。けれども、いざレッスンを始めてみると意外に楽しくて、「大人相手はちょっと…」と迷っておられる先生には、気軽な気持ちでどうぞ、と申し上げたいくらいです。

また、実年になってピアノを弾くチャンスを得た人のように成った「夢の実現」をいつまで守り通してさしあげられるのか…。それらの人達のピアノ人生を将来にわたってますます充実したものにしていれば、教師冥利に尽きるのではないのでしょうか。

PART : 2

生徒編

ピアノにチャレンジする実年者の実像に近づいてみよう!!

ピアノ受講希望者
&
ピアノ受講者

6 2 1 人の声

平成4～6年度の掛川市、浦和市、松戸市、横浜市各公共団体主催、PTNA協力・共催の実年音楽教室受講生からのアンケート集計、および訪問取材をまとめた。

家で眠っているピアノが かわいそう...

ピアノを始めようと思った動機に、単に「ピアノが家にあったので」という方が少なくありません。受講希望者はピアノ経験は殆どないものの、ピアノの所有率は非常に高いようです。

電子系を含むピアノの所有率は92%。

2～3世帯の同居住まいで、子供や孫がピアノブームに育ち、現在は我が家に眠っているピアノが目に見えるようです。「これからやってみたい習い事」に、身近なものから選ばれている傾向があることから、このような環境にある実年世代の方が、今後のピアノ学習者予備軍でしょう。

0からのチャレンジ 「長年の夢」が今開花!

「長年の夢だった」と念願のピアノとの生活にエンジョイされている方の、子供の頃の様子と尋ねると、「戦後の義務教育の不完全さ」「都会一地方の教育水準格差」の中に置かれていた不運な過去を、切々と語ってくれました。

そのために、「義務教育程度の音楽の知識さえ身につけていない」と心配されている人もいらっしゃるのです。これは逆に音楽環境に恵まれていた同年代のピアノ指導者にとって、盲点かもしれません。

ピアノ経験

有	211名
1年未満	33名
1年位	29名
2年位	37名
3年位	19名
自己流等	39名
無	410名

ピアノ所有率

(複数回答)

グランドピアノ	27名
アップライトピアノ	433名
電子ピアノ	72名
電子オルガン	45名
無	49名

ジャンルは問わず 電子ピアノにも好奇心

好みの音楽ジャンルは、やはりクラシック音楽が強いようです。演歌や邦楽の人気よりは、家族からの影響でしょうか、ジャズやロックの浸透、シャンソンからタンゴ、詩吟に至る広範囲な音楽環境に注日したい。

よって弾きたい曲もかなりの広範囲。容易で有名なピアノ曲なら特に類を限定せず、といった具合です。

電子ピアノは、実際のレッスンでも多く使われています。鍵盤の大きさ、軽さに多少の違和感を抱きつつも、「機能を活かしたアンサンブルの講座をやりたい」等、電子楽器に前向きな感覚は、実は教師より上回っているのでは?

好きな音楽のジャンル

クラシック	493名
ジャズ/ロック	215名
歌謡曲/演歌	294名
邦楽	96名
ムードミュージック	249名
その他	151名

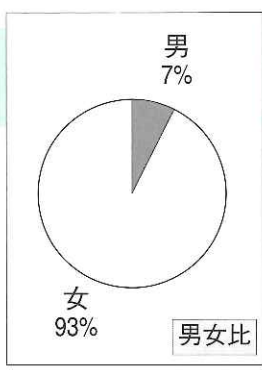
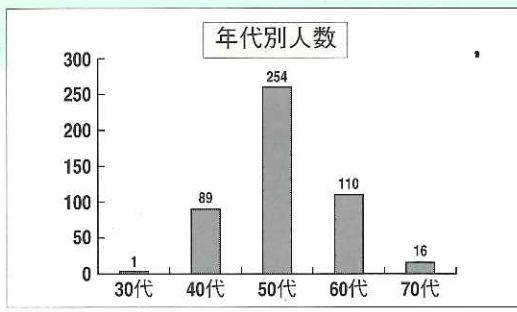
左写真:

浦和市主催実年音楽教室の卒業生を引き続き指導される。

指導者は浅見英夫正会員。

95年2月、浦和市中央公民館にて。





レッスン仲間と励まし合い 今日まで来た レッスン後のお茶も楽しみに

気軽に始めた人も、念願叶って始めた人も、続けていくことはなかなか大変なこと。差し迫った目的や強制がない分、ちょっとしたマンネリや自信喪失、プレッシャー、家庭環境等の変化が、「休もうかな」という気持ちにさせてしまいます。また、あまりにも上達を期待をしすぎると「応えられない」気持ちの負担に苦しめられるのか、「もっと気軽にやりたい」という受講生の声も聞かれました。

楽しいレッスンにも、グループレッスンでの仲間の存在がとても大きいようです。「やめたいと思うときに、レッスン仲間と励まされ、今日までできました」「皆と仲良くなって、レッスン後にお茶を飲みにいったりするのが楽しい。」「自分の練習が出来ていなくてレッスンに行くのが気が重いときでも、仲間と合えると思うと出かけやすくなる。」

また、趣味や生活時間帯が異なる近所の付き合い以外に、共通の趣味の友人が出来たと喜ばれる、あるいはそれを期待している受講生は殆どです。

自分の時間ができた でも練習の時間はあまりない

練習はどのくらいされるのでしょうか？「夢中になれる時間が快適」という声もあれば、「1人よがりの練習心配、見本のテープが欲しい」という声も聞かれます。カウントが苦手、練習で弾いてたものが、レッスンでは使いものにならない(?)こともあるとか。20～30分で飽きてしまうという声が大抵なもの、子供の場合と同様でした。



「自分の時間ができたので」といって始められた方も、実は練習時間をなかなか確保できないようです。というのも、「近所や家族に聴かれるのは恥ずかしくてイヤ!」・・・練習時間は家族のいないときにこっそりと、というのが大方でした。

グループレッスン 87%の支持率! 6ヶ月ではものたりない

「5人のグループレッスンで1レッスン50分」というスタイルでカリキュラムが組まれていた「浦和市実年のための音楽教室」受講生30名(1期生)に聞いたところ、「レッスンを受けて良かった」と答えた受講生は83%でした。

6ヶ月という講座期間に対し、「短すぎる」も83%。「同じ形態で続けたい」が87%と、このタイプの講座への評価の高さが伺えました。

一方、1回50分のレッスン時間に「これ以上多いと先生目が届かないし、少ないと緊張が高すぎて疲れそう。」という意見もある反面、「短すぎる」が63%という結果でした。上達するに連れ、人数や時間の調整は今後必要になってくるようです。

募集は？ 教材は？ 講師向け研究会は？ 実年ピアノ教室開設のポイント

実年ピアノ教室を開設するにあたって

Q1. どのように生徒募集したらよいか？

各広報紙を見て応募された「実年音楽教室」受講希望者に、どんなコピーに惹かれたのだから。「初心者からの～」「中高年者のピアノ学習者増加」「ボケ防止」「～歳から始める」など。応募広告を出される際の参考に。

Q2. レッスン代はどう設定したらよいか？

個人的に、健康や家族等のことで学習環境が変わりやすい。月謝制よりも1期制（3ヵ月10回など）にした方が、受講者ともに計画が立てやすい。

Q3. グループレッスンでは、必ずしも各々の都合が合うとは限らないのでは？

グループ内の人数その他の調和がとれない場合も想定して、予め「レッスン規約」を渡し、トラブルを防ぐ工夫をすると良い。また、レッスンに対する心構えと教室への理解を深めるのに役立つ。

クラス内に休会者が出た場合、他のクラスメイトに人数割で値上げとなって跳ね返るのでは、安心して受講できないだろう。

実年学習者向けの教材とは

最近では、「大人向け」のピアノ教本、曲集がブームかのように、各社から次々と出版されている。大人用の曲集は、クラシックの名曲を簡単にアレンジしたものや、ポピュラー・なつかしのメロディーを集めたものが多いのが特徴。また、理

論的に説明すると納得する傾向がある大人のための工夫もされている。先生の指導のもとで学ぶことを前提とした教本・曲集の中から代表的なものを下に列挙した。

タイトル	出版社	概要
おとなのためのピアノ教本 1～5	ドレミ 楽譜出版社	ヤマハ池袋店では、現在一番売れているおとなのためのピアノ教本。テクニックマスター(1～5)、楽典ワーク(1～2)の併用教材がある。
おとなのためのピアノ曲集 1～3	ミュージック ランド	バイエルや単調な練習曲は絶対したくない！、最初から両手で楽しく弾きたい！という年配の方向け。
大人のやさしいピアノ・ スクール 1～2	音楽之友社	PTNA正会員の成田剛先生編著。読譜力を養うトレーニング(ソルフエージュ)付き。各曲に簡単な解説付き。
アダルトピアノ教本 1・2	音楽之友社	第2巻は、PTNA正会員の佐藤祐子先生が翻訳。最初から簡単な曲を教材にピアノの手ほどきをする。
大人のピアノ曲集 すてきなピアニスト	全音楽譜 出版社	大人の方々が弾きたいと思うような有名な曲をジャンル別に編集された曲集。『なつかしの歌謡曲編』、『ポピュラー編』、他からなる。
おとなたちの 今からピアニスト	東亜音楽社	PTNA正会員の北村智恵先生編。昔からなじみの深い曲を題材にし、初心者でも楽しく学べるよう具体的な説明も豊富。
バスティン年長者のため のピアノ入門 1～2	東音企画	正会員の浅見英夫先生が翻訳。現在PTNAの実年音楽教室で使われている教材。基礎から理論もじっくり理解しながら学びたい人向け。

実年ピアノ教室講師養成講座とは

生涯学習の一環として、PTNAと各地方公共団体とタイアップした「実年ピアノ教室」は、その受講申込の多さに、即座に希望通り対応するには、場所もピアノ講師の数が足りないことがしばしばです。さらに、受講期間が終わってから、レッスンを続けたい人達に対しての「受け皿」となる場所が見つからないのも現状です。ここにきてピアノ教師が、自宅のレッスン室でも

グループレッスンが出来る「研究」と「方法」を紹介する必要性が出てきました。

そこでPTNAでは、それらの教室に派遣される講師候補者だけでなく、これから自宅で実年向けのピアノ教室を開設される方も対象とした、「講師養成講座」を全国各地で開催する予定です。

下記に挙げたカリキュラムは、秋にPTNA東京本部にて開催される講座の主な内容です。

I 総論	10月16日(月) 10:00~12:00 上総治子先生
	・実年音楽教室概観 ・実年の特性 ・教材について ・実年者に対する接し方 等
II 新教育	10月26日(木) 13:00~15:00 保坂千里先生
	・実年を教えてみて ・各教室の様子 ・合奏について ・電子ピアノ類について 等
III 教材	10月30日(月) 10:00~12:00 浅見英夫先生
	J.パステイン著『年長者のためのピアノ入門』レベル1、2 ・内容の具体的解説 ・実年者の進度の目安 等
IV 応用 総括	11月13日(月) 10:00~12:00 上総治子先生/松尾英美先生
	・対談：「自宅でのグループレッスンについて」 (限られたスペースで行う方法とその工夫 等) ・SPC入会案内(サークル紹介) 等 ・講座全体に関する質疑応答 ・修了証書授与

この他同期間中に、PTNA本部内の「実年のためのモデル教室」にて

- ・レッスンの見学
- ・体験指導とアドバイスを予定しています。

(日時は未定)

また、各支部でもこれに準じた講座を企画中です。

* 詳しい情報をご希望の方は、PTNA本部実年音楽教室実行委員会事務局までお問い合わせください。

◇ おわりに…

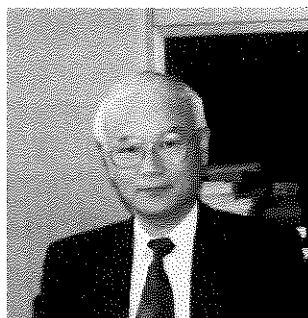
日本は今、大変な勢いで高齢化社会に向かっているといわれています。そんな中で「人生最期の時まで、自分の生活をより豊かに生きがいを持って送っていこう」と、社会へメッセージが発せられています。しかし、これは私達指導者にも同じことがいえるのではないのでしょうか。自分たちの持てるもので、社会のため人々のために役に立てていくことは、大変有意義なことだと思っております。

そんな願いを持って、実年音楽教室実行委員会では「講師養成講座」の企画や「シニア・ピアノ・サークル(SPC)」の発足を実現させてきました。あなたの「実年ピアノ教室」をいつでも開けるように、心の準備と同時に、実年向けの指導研究と一緒に取り組んでいきましょう。夢を追って美の世界に参加しようとする実年の仲間を迎え、新たなピアノ生活を築いていきましょう。



● 上総治子先生
実年音楽教室実行委員会
委員長

第1回
国立音楽大学



国立音楽大学学長
●吉田泰輔

国立音楽大学は来年で創立70周年を迎え、これまでの卒業生は3万人を超えます。そして今、社会の中での音楽大学の在り方を見直しながら、新たな音楽教育の可能性を創造し始めています。

拡大再生産から飽和状態
そして「個人の質」の時代へ

——最近の音楽大学を取り巻く社会の変化について、どのようにお考えですか？

戦後に音楽大学が出来た頃から昭和30年代前半までは、音楽の授業の中心は合唱でした。音楽を専門的に学んだ教師の数もそれほど多くなく、指導者の養成が強く求められていた時代ですから、音楽大学を出たというだけで「教師」という仕事があったものでした。30年代後半以降は日本経済が豊かになり、父兄の憧れだったピアノは「ぜひとも我が娘に」と瞬く間に普及し、音楽大学はピアノ学習者を吸収する場となりました。そしてピアノ人口は更なる弟子を生みだしていきました。

しかし、このような拡大再生産は飽和状態を迎え、指導者と学習者の数のバランスが徐々に崩れていきました。現在は、これが一般にも見えてきているのではないのでしょうか。声楽や管楽器が中・高生になって自分から選択して習うのとは違い、ピアノは弦

楽器と同様、親が子供のまだ小さいときに選ぶもの。いくらピアノがカッコ良くても、「大学までいって」というメリットが失われてしまうとしたら、教育投資としてピアノを選択するのはどうかと迷うはずです。

現在のような成熟社会では、「個人の質」を考える時代へと社会全体が向かってきています。「ピアノを弾く人」そのものも、これからそうした方向へ進んでいくのではないのでしょうか。

「社会との関わり」という視点
複眼的な音楽の見方

——では、このような現状に対し、大学はどう変わろうとしているのでしょうか？

教育論は、およそ10年位のサイクルで論ぜられるようです。しかしいつもおかしいと思うのは、大学審議会等で「大学をどうするか」を検討していく時に、トップレベルの大学の学生を中心に論議が行われているということです。

それと同じように、一つの大学内での改革を考えた場合、私はトップでもボトムでもない、大多数を占める中間層の学生を中心に考えます。音楽大学というトップとは、殆どの場合卓抜な演奏家、作曲家となる人達を指すわけですが、しかし彼等にしてやれる教育は、極論すれば、彼らが成長するのを邪魔しないということだけです。

これからの音楽大学の教育を考える時、「社会との関わり」という視点を重視すべきだと思います。

今までのピアノや声楽を勉強した特に若い方達は、言わば「指先の」技術的問題にあまりにもエネルギーを傾けていたように思うのです。これも音楽の学生には大切なことですが、もっと複眼的に音楽を見る眼を養うべきではないのでしょうか。



上写真：附属図書館のレコード&CD視聴室
国内の音楽研究の中核といわれる



上写真：AVセンター
MIDI機器やパソコンが並ぶ

新タイプの学生の輪へ 多摩4大学合同講座

—そのために、具体的にどのようなカリキュラムを組まれているのでしょうか？

4～5年前からカリキュラムの見直しを計り、関心のある人には出来るだけ幅広い学習が可能ないようにし、4年という時間の中で、自分の可能性を把握するための示唆を得られるように努めています。また単科大学で人間形成がとかくタイプ化されやすいことに配慮して、これまでの音楽大学には来なかった違うタイプの、違う思考の人との交流が出来るようにと考え、応用演奏学科、音楽デザイン学科を新設しました。今年度からは、さらに一歩進めて多摩にある4大学（国立音大、東京経済大、津田塾大、国際基督教大）が合同企画し、互いの講座を聴き合う機会を提供します。

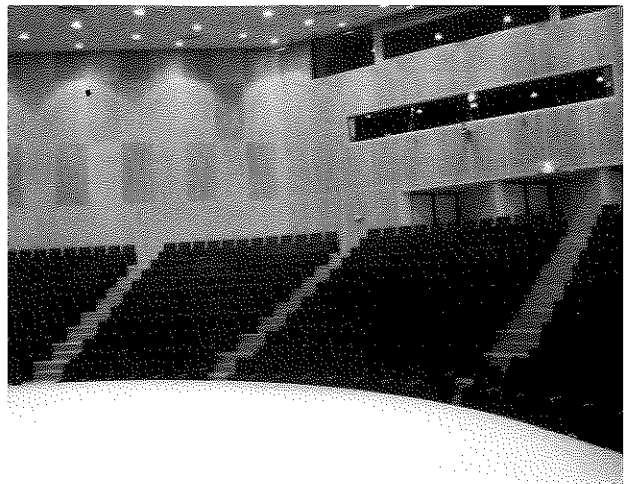
オールマイティーな指導者は 必要なくなる？

—これからのピアノ教育を支えていくには、どのような人材が必要と思われますか？

まず、一人の先生が全てのことが出来る、全てのことを任される、というオールマイティーな指導者は必要なくなるでしょう。同じピアノ教育といっても、その中でさらに特定分野での専門性が求められたり、成長度に応じた人間そのものへの理解が必要とされるようになると思います。

セラピー（音楽療法）等の分野をも視野に入れた取組が有益でしょう。本学でも、かなり前からこの講座を担当する教授がおりますし、外国からこの分野の専門家が来日された折には、講習会を開催したりしています。

また、工学的なテクニックを使える人材が必要に



上写真：リサイタルホール
公開レッスンや講演の場としても使用される。

なるでしょう。たとえば、コンピュータによるソルフェージュの自学自習はピアノ教室に限らず、義務教育でも有効だと思いますが、教師がその使い方を知らないのが現状です。今一番の心配は、義務教育に本格的にコンピュータの学習が取り入れられたら、9割以上の音楽教師がお手上げだろうということです。これに備えて、殆どの人が教員免許を取得する大学こそが、コンピュータ教育をすべきことかもしれませんが、莫大な設備投資をどうするのか、何をどのように教育するのか、またその教育を担当する人材は、といった複雑な事態が顕在化してくるものと思われます。

「リカレント教育」 指導者として生き返る時間を…

—最後に、現在ピアノ指導に携わっている先生方へ一言お願いします。

大学の将来については、日本はアメリカより5年ほど遅れて現象が現われる、といいますが、アメリカの大学経営難は予想より軽くすみしました。これを救ったのはアメリカ特有の「再挑戦できる社会」だったのです。社会へ出てからまた大学で勉強をするという「リカレント教育」が盛んですが、日本では、特に音楽の分野ではそのような意識が薄いといえるでしょう。指導者でも経歴に関わらず、生徒の集まる先生と集まらない先生が年月とともに差がついてくると聞きます。反省したり、新しい知識を得たりと、生き返る時間が必要ではないでしょうか。できれば話だけを聴くのではなく、実践的に習うような再学習をお奨めします。

生涯学習の街から国際コンクール都市へ

宮城支部

「陽春の候、先生方には、如何お過ごしでしょうか。さて、今回は3/24に開催したPTNA宮城支部総会を中心にお便り致します。総会出席者12名、委任状27通、現在会員65名1/2で成立しましたが、もっと多くの方の出席を頂き、活発な意見交換がされればいいなと、思いました。別紙、94年度収支報告、事業報告、95年度事業案の報告がありました。94年度は、杉谷昭子コンサート、本選プログラム、入場券収入で、黒字になりました。(後略)」

…宮城支部「びていな通信」1995年4月号より
宮城支部事務局の林典男さんが、支部の会員へ向けて発行している「びていな通信」は、この4月で49号となった。林さんが支部を担当して7年。楽器店を拠点としながら、コンペ運営はもとより、支部総会の開催、課題曲や来日教授による公開レッスン、等々、PTNAの活動が滞りなく行われていることは注目に値するものである。

「躍進はげしい宮城支部」という記事が会報に掲載されたのは、平成5年2月。仙台で第4回生涯学

生涯学習フェスティバルを機に、支部の先生方との本格的な結束が芽生え、現在の支部総会の母体が出来上がった。

支部担当者が楽器店に所属していると、営利志向の立場上、なかなか活動しづらい一面があることは会報179号の大坂支部の記事においても記した通りである。加えて、東北の中心地、仙台は、他の大都市と同様、音楽に限らず、様々な趣向・思惑の交錯する街である。

そのような中で、宮城支部では、中立の立場を保つために、支部長を置いていない。

「中央で音楽を学んできた先生と地元の先生との学閥の狭間に置かれる、などといった利害に左右されることなく、先生方にPTNAの利点を最大限に活用していただきたい、それだけのことなのです。たとえば、PTNAにより、4つの時代の曲を弾きこなす必要が生じたために、近現代の苦手な先生が勉強するようになった。こういったメリットを理解し

昭和54年 支部設立

習フェスティバルが開催されて間もない頃のことであった。

筆者が今回の取材に先立って送付した質問用紙には、最も林さんの思い出に残るエピソードとして、生涯学習フェスティバルについて次のようにしたためられている。

「小生のようなセールスマンが、楽器店の立場からこのようなイベントを手懸けたことは、ひとつの夢の実現であった。」

平成4年 全国生涯学習フェスティバル

活用していただくことで、先生・生徒・楽器店ともども、地域全体のレベルアップにつながることを願って、私たちは活動しているのです。」と林さんは語る。

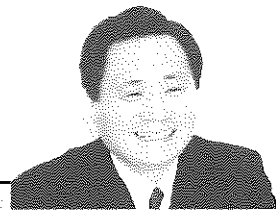


上写真：1994年度東北日本本選表彰式より



左写真：第4回全国生涯学習フェスティバルより

宮城支部事務局 林典男さん



写真右・下:

若い音楽家のためのチャイコフスキー国際コンクール
カレンダー・コンサートより

8月26日からのコンクール開催に先立って
月に1回の街頭コンサートが開かれています



平成7年 第2回若い音楽家のためのチャイコフスキー国際コンクール

コンペティションに向けて特に力を注いでいるのは、林さん自身による「ピティナ参加要項説明会」。過去3年間は石巻で行われたが、参加するか否か迷っている方々への指針として、とりわけ有意義なものであった。宮城支部では、地区予選終了後、本選進出者向けの個人レッスンも行われているが、課題曲のレッスンや説明会は、あくまで参加者を対象としたもの。林さんは、より根本的に、参加する生徒を増やすためのPRの場を作らなければならない、との意識を抱いている。

こうした熱意を支えているのは、「目指せ上野の舞台の上」というひそかな願い。

「地元の参加者が決勝大会に進むことは、何と云ってもコンペの裏方冥利につきるのです。」

参加要項説明会等のPR活動で底辺を広げる一方、仙台在住の有力な先生に呼び掛けてレベルの向上に努める。この2つの土台を、将来は、東北全体の視野から発展させることが、林さんのもうひとつの願いである。コンペ20周年を前に、あらためて東北の支部同士のつながりを密にする機会にさしかかっていると云えるであろう。

取材の最後に、「今年の全国支部連絡会はいつ？」と尋ねられた。全国の支部・連絡所の担当者が勢揃いした中で、是非、林さんからのメッセージが伝えられることを願う。(ちなみに今年の全国支部連絡会は10月2日、札幌にて行われる予定)

生涯学習フェスティバルから2年を経て、今年は「若い音楽家のためのチャイコフスキー国際コンクール」が行われる街として、仙台がふたたび脚光を浴びる。宮城支部の協力によって、仙台が今度ほどのような感動の発信地になるのだろうか？



右:
若い音楽家のための
チャイコフスキー国際コンクール
チラシ



27歳にして指導者賞初受賞の快挙！
 恩師からの影響をいっばいに浴びて
 これからも指導の勉強を続けていきたい



稲葉明美先生

恩師
川名悟先生

毎回指導者賞を受賞されるベテラン。奥様の雅美先生とお2人が創立した「雀の宮音楽研究室」は、その前身も含め、21年を数える。「地元でクラシック音楽を栄えさせたい」という願いから、招聘アーティストの鑑賞会や学年別によるリサイタル形式の演奏会など、定期的に企画運営している。「まずは子供たちから」と草の根的に聴衆を育てている。

地元の宇都宮短期大学音楽科を卒業して、今年で7年目を迎える。とはいえ、若干27歳で新人賞初受賞という快挙を成し遂げた。

「ピアノ指導者としての今の私があるのは、恩師である川名先生のお陰です。」

川名悟先生との出会いは、高校2年生の時。ソルフェージュの受験対策にと、「雀の宮音楽研究室」へ入室した。

当初は、川名先生の「落としてはならない」という責任感から、かなり厳しいレッスンが続いた。答えられないと、「出直してこい！」と怒鳴られたり、夜遅くなるまで延々と特訓が続いたり。しかし、楽典の覚え方に「発見」があった。その時の感動が、「指導する」ことの面白さを、知らず知らずのうちに教えてくれていたのかもしれない。

無事に受験を終えた後も、学校での

講座を受ける傍ら、川名先生のソルフェージュレッスンは通い続けた。いつからだろうか、「ピアノ指導者になりたい」という気持ちが強くなり、2年の頃からピアノレッスンの見学をさせてもらっていた。

そんな時だった。「これから勉強していききたいか？」と先生からお声を掛けていただいたのである。

ビクビクしながら教わっていた受験期と違い、先生の「お人柄」に接する機会が多くなった。

自分のときは「怖い」と感じていた先生のレッスンだったのに、なぜだろう。他の生徒へのレッスンを見学していると、一人一人のことを真剣に考えてくださっている愛情と責任感が、ヒシヒシと伝わってくるというのだ。

真剣なあまり思わず手が出てしまう



KAWAI

音のKAWAIが、音をまもりまします。

カワイ防音・音響システムルーム(ナサール)は、周囲に気兼ねなく音楽が楽しめる、快適な音環境を演出。楽器メーカーとして70年ちかく音と対話し続けてきた実績と、ホールやスタジオの設計・施工から得た豊富なデータを駆使することで、すぐれた遮音性の理想的音響空間を実現しました。お手頃価格のレッスン室から、ミニコンサートもできる優雅でゆとりのあるリビングホールまで。豊富なバリエーションの中からお選びいただけます。

防音・音響システムルーム
ナサール

株式会社 **カワイ音響システム**
 〒430 静岡県浜松市寺島町200 053-457-1266
 東京営業所:〒151 東京都渋谷区代々木1-36-1 全洲通ビル5F 03-5379-2228
 名古屋営業所:〒460 愛知県名古屋市中区錦3-15 15 有楽河合ビル4F 052-962-7211
 大阪営業所:〒541 大阪府大阪市中央区南船場3-3-9 南洲ビル2F内 06 282 2137

こともある。それでも、レッスンの帰り際は「頑張っ！」の温かい一言を忘れない。

よく弾けたときは、生徒にさっと手を差し伸べ、「素晴らしいよ！」と握手を交す。こんなさりげない言動が、生徒を「その気」にさせてしまう力になるのだろう。

コンペティションや発表会の前には、級や学年ごとに各講師（5～6人）の生徒を集め、「リハーサル形式」でのレッスンを、川名先生中心に行っている。川名先生からのアドバイスをはじめ、他の先生の生徒はどんな風に弾いているのかを研究し、自分のレッスンの反省にしているという。生徒も刺激を受けているようだ。

定期的に行われる講師会にも欠かさず参加している。ここでは、コンペティションのシーズンには、生徒一人一人の選曲や級について検討したり、課題曲の楽譜やCDの情報交換をしたりする。

自分の生徒が成長し、そろそろ…と思い始めた5年前は、先輩講師の方について、コンペティシ

ョン予選会場に同行した。「どんな演奏なのか、あちこち聴いて回ったり、感想を述べ合ったりしていた経験が、今とっても役に立っています。」

講師間の連携が素晴らしい。1人ではなかなか実現出来ないことを、数人の力で何倍にも生かしている。

全 国決勝大会に送り出したのは、記憶にまだ新しい、デュオ初級の渡辺・中村コンビである。「デュオの指導はコンペティションとしては初めてのことでしたが、とても楽しかった。2人の会話やパートの交替を通して、音楽が発展していくのが分かり、逆に教えられたことも多かったです。また挑戦してみたい。」という。

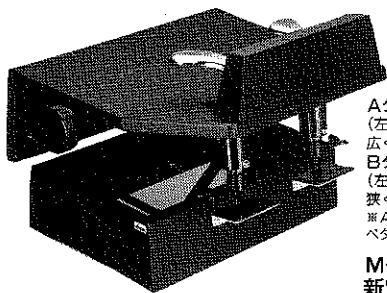
今後の課題としては、「上級者への指導」だろう。教える方に時間を費やし、弾く方は最近遠ざかり気味。「弾かせることでイメージを作らせることも重要な1手段だと思うので頑張りたい。」と前向きだ。

川名悟先生からのメッセージ

子供たちを引っ張る具合が難しい。あまり一生懸命になり過ぎて「音楽嫌い」や「疲れ」を呼び込んでしまうし、楽しさを意識しすぎると果たして上達に繋がるかどうか？。その辺りのバランスの取り方が、まだ自分自身にもつかみきれず、お互いに苦労しているところかな。

これから結婚したり母親になったりと、様々な環境の変化を迎えても、それに屈せず、末長く教えていってほしい。結婚されるまでは、出来るだけここで勉強を積んでもらえたらと思っている。

指導者賞を受賞したことは、今後の指導の自信や励みにつなげてほしい。間違っても「指導者賞を取るため、生徒を全国大会に入れるため」を目標にコンペティションを利用しないでいただきたい。近ごろ、そのような方面での利用が加熱気味の先生が目につくが、それでは正直言って「指導者賞」そのものにあまり価値が見出せない。成功体験が途切れたときに、失望のあまりピアノから離れてしまう子の例は少なくない。むしろ、挑戦と失敗を繰り返す過程で、少々のごときは動じない精神力を鍛えさせてあげてほしい。



Aタイプ
(左右ペダルの間隔が
広く三本ペダル用)
Bタイプ
(左右ペダルの間隔が
狭くGP二本ペダル用)
※A・B両タイプとも
ペダルは二本です。

M-60補助ペダル
新定価 ¥37,000

ピティナで育った補助ペダル

- まずはお試しください。 (価格は平成6年5月1日より改訂されました)
- 全く新しいメカニズムにより、スムーズで音切れが良いペダリングに驚かれるはずですよ。
 - 安定性があり、演奏中の雑音やペダルはずれも解消、また、お子様の成長に合わせて簡単に上下が可能なメカニズム…これらは、すべてスムーズで正確なペダリングを可能にしたからこそ生きてくるのです。
 - 幼いうちから正しいペダリングを身につける…それも一つの財産です。

お問い合わせ・お申し込みは、ピティナ購売部まで 03(3944)1581
●会員特別新価格 ¥32,000 (税・送料込)

◎◎より良い音を求める方へのお手伝い◎◎

総発売元

Pitohin

株式
会社

ピティナ

ミュージック

今回は、調判定の総括を行ないます。改めて申しますが、音楽に関わる者にとって、今演奏する調が何調であるかを知ることは重要です。そこで、前回まで述べた内容を簡潔に総括してみます。*

調判定は、基本的には確かなソルフェージュ力で行なうものです。理論は裏付けに用いるのです。ソルフェージュ力80%・理論の力20%くらいの割合でしょうか。したがって、旋律などを見て大方の調が想定できる程度のソルフェージュ力を養成するのがまず肝要です。それから、理論で裏づけるのです。ここでは理論による方法のみを総括します。なお、個々の内容の詳細については、前回までの文章を参照して下さい。

調判定……	ソルフェージュ力	80%	→	ソルフェージュ力の養成
	理論	20%		
			↓	

大原則

1. 調判定は、音階固有音を探しだすこと（後述）から始まります。短調の導音は、音階固有音に準じて扱います。
2. 音階固有音を確定したら、調号における♭や♯のつく順番を考え、調を決定します。

なお、音階の第3・4・5音・導音が確定できれば、他は確定できなくても調は判定できます。

- a. ♭や♯が順序通りついている場合は、長調を考えます。
- b. ♭や♯が順序通りついていない場合は、短調を考えます。

なお、♭と♯の両方がある場合は、♭系と考えます。

♯系の場合…

※(ダブルシャープ)音や、調号の順序からはみ出してついている♯音を導音と考えて調を決定します。

♭系の場合…

調号の順序から抜け落ちた♭音や♯音（二短調とト短調のみ）を導音と考えて調を決定します。

注意. 短調の場合、導音のみならず第6音も半音上がっている場合が多いので、考慮に入れて下さい。

3. 音程や和音から、調を判定する方法もあります。

※ 調を確定するには、ドミナントの確認が肝心です。ドミナントが確認できない場合、特定の調に限定できない場合もあります。

個々の音階固有音の探し方（音程による探し方）

- ◎…音階固有音である確率がとても高いと考えてよい音
- …音階固有音である確率が高いと考えてよい音（例外も有りうる）
- △…音階固有音であるか、臨時変化音であるか、判断しにくい音
- ×…臨時変化音である確率が高いと考えてよい音
（音階固有音でない確率が高いと考えてよい音）

1. 次に3度以上進行する音 ○
例外 刺繍音…除外して考えます。
2. 次に増（重増）2度進行する音 ○
注意 短調（和声短音階）の第6音～導音である可能性をも、あわせて考えて下さい。
3. 次に長2度進行する音 ○（例外あり）

4. 次に短2度進行する音
- a) 次に上行する♭音
 - b) 次に下行する♯音
 - c) ミ～ファ（長調 第3音～第4音、短調 第5音～第6音）
シ～ド（長調 導音～主音、短調 第2音～第3音）
短調のソ～ラ（短調 導音～主音）と考えられる音
 - d) a)～c)以外の短2度進行する音
- ※ a) b)に関しては、他の2度進行にも適用できます。
5. 次に減2度進む音 ?
…音階固有音かどうかの判断には用いない方が良いでしょう。
6. 次に増1度進む音
- a) 進む前の音
 - b) 進んだ後の音
- 例外 転調する時…増1度進行が、転調する際の分岐点であることを考えます。
7. 上行と下行とで同じ音
8. 上行と下行とで異なる音
- a) 短調の第6音（旋律短音階では異なる）であるか、
 - b) 短調の導音（旋律短音階では異なる）である可能性を考えてみます。
 - c) それ以外……どちらか一方（もしくは両方）の音が、臨時変化音である可能性が大きいです。

A. 音程から調を判定する方法

1. 増2度進行／減7度進行
…短調の第6音と導音である可能性が大きいです。
2. 増5度進行／減4度進行
…短調の第3音と導音である可能性が大きいです。
3. 増4度進行／減5度進行
 - a) 短調の第3音と導音 であるか、または
 - b) 短調の第2音と第6音であるか、または
 - c) 短調（旋律短音階）の第3音と第6音である可能性が大きいです。
4. 短7度進行
 - a) 長調の第4音と導音 であるか、または
 - b) 属音と下属音 である場合がほとんどです。

※ その他6度以上の音程は、ある一定の旋律のイディオムの中で進行することが多いので、各自探してみてください。役に立つ法則性がいろいろあると考えられます。
5. アウフタクト（弱起）の音で次に4度上行／5度下行する場合
…属音から主音へ進行している可能性が大きいです。
6. 減3度に囲まれた音（直前の音と直後の音が減3度になっている場合）
…主和音のいずれかです。つまり主音／上中音／属音のどれかです。

B. 和音から調を判定する方法（1. 2. は、ドミナントの確認にも有効です）

1. 属七の和音 … 長調／短調のV₇の和音である可能性が大きいです。
属九の和音 … 長調／短調のV₉の和音である可能性が大きいです。
2. 減七の和音 … 短調のVII₇の和音である可能性が大きいです。
3. 減三和音 … 長調／短調のVIIの和音であるか、
短調のIIの和音である可能性が大きいです。
4. 増三和音 … 短調のIIIの和音である可能性が大きいです。
増七の和音 … 短調のIII₇の和音である可能性が大きいです。
5. minor major 7th
… 短調のI₇の和音である可能性が大きいです。

※ その他、和音からの調判定の詳細については、前回は参照して下さい。

以上、理論による調判定の考えられる方法を列記してみました。これ以外にも多くの方法はあると思います。ただし再度申しますが、調判定はソルフェージュ力で行なうのが基本です。理論はそれを裏付けるために用いるのです。そもそも上記の方法は、調判定が可能な方法の提示であって、この方法だけで調の判定を100%行なうことなど到底できないことはいうまでもありません。今回をもちまして、調判定の項を終わることにいたします。

これまで約6年間にわたって、音楽通論シリーズとして、筆者独自の観点から執筆してまいりました。音名・譜表などから、移調・調判定などにまで一通り眺め渡して参りました。筆者の力量不足で十分でなかった点多かったかと思いますが、当初の予定を一応網羅したので、今回をもちまして当シリーズを終えたいと思います。

次号からは、新たな観点から論を進めたいと考えています。

Boston
STEINWAY & SONS

"The Prince of Pianos" or "The King of Pianos"

“スタインウェイ”それとも、“ボストン”...
木質で選ぶなら、ピアノは、この二つにたどりつく。

STEINWAY & SONS
DESIGNED BY STEINWAY & SONS

社/〒105 東京都港区芝大門1丁目9番1号 TEL:03-3436-4331(代)
 関西営業所/〒651 神戸市中央区磯辺通2丁目2番10号 TEL:078-221-4071(代)
 名古屋事務所/〒460 名古屋市中区栄4丁目16番6号栄メンバーズオフィスビル907号 TEL:052-241-3664

①「スタインウェイ」「ボストン」のカタログをご希望の方は、
 お気軽にお申し込みください。
 ②お求めやすい長崎ローンのお取り扱いもしております。

感動創造業。

KAWAI

勝利の舞台に、カワイがある。

世界の若きピアニストたちが競う国際ピアノコンクール。自らの表現を託すピアノはピアニスト自身が、試弾し選択する。勝利への序奏がはじまる一瞬でもある。

1994年11月、34か国86名のピアニストを迎えて開催された、第2回浜松国際ピアノコンクールは、ロシアのヴィクトル・リヤードフ氏の優勝で幕をとじた。

彼の音楽を見事なまでに誦い上げたのは、やはりカワイフルコンサートピアノEX。

彼は予選からまよわずカワイを選択、一気に勝利へと加速した。

「ショパンコンクール」「チャイコフスキーコンクール」をはじめ、世界各地の著名な国際ピアノコンクールにおいて、勝利の舞台に輝き続けるカワイEX。いま世界の頂点に最も近いピアノである。その美しい響きと設計思想は、すべてのカワイピアノに息づいている。

INTERNATIONAL



ヴィクトル・リヤードフ氏<ロシア>
第2回浜松国際ピアノコンクール優勝
1994.11 (写真提供: 中日新聞東海本社)

PIANO



ニコライ・イルガンスキー氏<ロシア>
第10回チャイコフスキー国際コンクール最高位(終)
1994.6 (写真提供: イタル・タス)

COMPETITIONS

Anna・マリコーヴァさん<ロシア>
第42回ミュンヘン国際音楽コンクール優勝
1993.9



驚嘆...そして...感動

今、ピアノサウンドの概念が変わる!!

旧西独、グロトリアン社製フルコンサート、Model:277の内部構造。選び抜かれた素材と卓越した感性のみが成し得る造形美と至高のサウンドが、音楽ファイルを魅了。歪感なく芳醇な響きを生む〈フラット鉄骨〉と、緻密な木目のみで構成された響板が目をひく。(▲眞銘館所有1990年型)

●ピアノの音って本当にこんなモノ？

冒頭から恐縮ですが、ちょっとイメージしてみてください。

Q；あなたにとって〈ピアノの音〉とはどんな音でしょう？

- ①いつも弾いているご自分のピアノ。
- ②演奏会で聞いた（弾いた）コンサート・グランドの響き。
- ③CD、FM、テープ等から流れる再生音。

さて、もしご自分のピアノの音色が②や③と大きくかけ離れていたとしたら…。それは単に仕方のないコトなのでしょうか？

そしてあなたのピアノが、②や③と同等、あるいはそれ以上の素晴らしい音色に生まれ変わる可能性があるとしたら…？

●あきらめる必要はありません！それが私達の結論です

気に入らないピアノと毎日付き合うストレスや、人生に及ぼすマイナス点は想像以上です。それを裏付けるかのように、当社でピアノを〈リファイン〉された方々が、その後、思いがけなく幸運な音楽生活に恵まれたという報告をよく受けます。(本誌'95.3月号等)

ところで、人が楽器に不満を感じた時、自分自身に次のような言い訳をしている様です。(アンケート調査による)「仕方ない」の溜息の後に…①このピアノ、もう古いんだから…②安かったし、○△製だから…③ホールやスタジオじゃあるまいし…④部屋が狭いせいだ！又は骨の上だから

…⑤ゼイタクは敵だ！お金ないから、考えないようにしよう
 …⑥良いピアノで練習するとヘタになる…⑦私はピアニスト
 じゃないし、趣味だから…⑧調律師さん相談したら買い替え
 をすすめられてしまった…等々。なるほどもともとです。し
 かし当社では、多くの経験を通して、上記の大半は思い違い
 や迷信からくる感情だったことを実証してきました。例えば
 ⑥。ピアノが良くなればなるほど、疲労感が減り、練習の効
 率が上がります。もちろん音楽性も格段に向上します。

●**株員銘館のショールームにいらしてみませんか？**
 そこにはあなたの<夢>と理想のピアノ達が待っています

ピアノのショールームといえば、新しくピアノを買う人
 だけのものでした。とりわけ当社のようなドイツ・ピアノ
 のショールームには買う気もないのに、予約の電話をする
 のは勇気がいるものです。

しかし私達は「自分のピアノを改善したい」と希望され
 る方にも、ショールームでじっくり試弾して頂きます。

当社のピアノは永年の研究開発で培ってきた全く新しい
 リファイン技術が全器種に反映されており、ピアノに触れ
 た瞬間「この音だ！」と共感できれば、技術者との感性が
 一致したことになります。あとは両者共通の理想に向かっ
 て建設的にコミュニケーションを進めていきます。

当社では下記のような御要望にお応えしています。

- ①もつと弾きやすいタッチにしてほしい。
- ②和音が美しく、しかも旋
 律がぎわだつようにしてほしい。
- ③深みのある温かい響きにしてほ
 しい。
- ④痩せた響きをふくよかにしてほしい。
- ⑤疲労感の少ない音律や
 タッチに再調整してほしい。
- ⑥ジャズにも対応できる力強い音に…⑦
 ロマン派に似合った響きに…⑧近代フランスものが映える音色に！etc

※お手紙やFAXでも御相談に応じます！



▲株員銘館1階ショールーム。理想の整調・整音技術で
 リファインされたピアノ達がお待ちしています。

大好評

**あなたのピアノが生まれ変わる!!
 ピアノリファイン・サービスってな
 に？**

〈リファイン〉とは、従来の調律や修理でも、オーバー
 ホールでもリニューアルでもなく、これら全てを統合し、
 更に高音質化を実現する革新的な技術力を投入した当社
 のオリジナル・サービスです。(正確にはRenovation) 設
 計製作者を尊重し、不用意な「改造」は行いません。

“新品の時より格段に音質・性能を向上させる”こと
 のみを目標に、あなたの大切なピアノを根本から調整し
 直します。調整ポイントは数百~数千ヶ所に及びます。

担当技術者は全員、ピアノを愛し、どんな状態のピ
 アノにも情熱と優しさを傾けることができる人達です。深
 い洞察力と厳しい耳、確かな技術に支えられた員銘館ピ
 アノ・リファインは、すでに多くの音楽家から驚嘆や感
 動の賛辞を頂いております。

無料診断キャンペーン実施中！

—先着10名様限り—

あなたの考えていらっしゃる数倍、あなたのピアノには
 〈可能性〉があります。当社の技術スタッフが直接お訪ねし、
 あなたの愛器を拜見致します。費用は一切かかりません。

調律+無料診断で¥10,000コース

—先着20名様限り—

「どうせ来てもらうなら調律もついでに…」とおっしゃる
 あなたには耳寄りな企画です。お伺いする技術者も「ここ
 は腕のみせどころ！」と張り切ることでしょう。美味しい
 お茶の一杯で「ではリファインのヘンリンを…」等とラッ
 キーなサービスも期待できそうです。

【無料インフォメーションサービス】

受付時間 PM 3:00~PM 9:00 (土・日・祭日も営業)

TEL 0424 (67) 5244 へお気軽にどうぞ

※技術者不在の際は、折り返し連絡させていただきます。

1994 PTNA

ピアノ検定&基礎検定
秋季 冬季 春季

検定合格者

演奏検定合格者714名

基礎検定合格者8名

演奏検定

香港

12/11(日)

A 3級

永津 絵美
箕浦 悠生
井関 恵子
俊成 莉衣
川上 真由美
下田 有希子
山田 佳美
村田 理沙
A 2級
草間 美奈
二宮 亜希
二宮 香奈
花田 知世
榎橋 まどか
バーディー
ステファニー

正木 美穂
山口 幸平
澤野 香生里
光部 美里
宮迫 桃代
榎本 飛沙斐
和久井 敦
深田 絵美
青木 悠
古崎 史真
木村 朱里
A 1級
草間 沙織
今井 裕也
大沢 さゆり
比地岡 洋介
工藤 佳子
新井 晶子
久保 洋介
大嶋 志織
尾崎 美輪
井口 晃宏
大内 みさと
坂本 有希
中村 愛
遠藤 有未
飯泉 綾乃
北島 美雪

B級
小嶋 理恵
中村 香織
新井 肇
高橋 彩佳

阿部 さやか
古賀 千香子
山田 千尋
大津 麻奈美
中井 美里
村山 愛
中村 亜佑子
卜部 望
西村 英莉衣
和久井 遙
若林 未央
村田 有紀
熊崎 麻子
C級
永津 かおり
今井 裕子
秋山 智代
工藤 有子
中村 由佳
高松 裕紀子
木村 裕美子
大谷 洋子
川西 利恵
卜部 碧
平田 智子
西村 真莉奈
倉本 真梨
若林 恵美
三ッ木 麻子
小川 友子
白石 千晴
D級
荒川 郁子
長田 優子
金栗 遼太郎
大津 隆之
鶴内 はな
室 佳瑠樹
松川 麻子
芦川 真紀
石井 未来
川口 紗也香
E級
萩原 由季子
倉本 奈那
高野 なごみ
高田 優子
倉本 奈那
F級
川西 優華

細谷 里奈
結城 幸
安孫子 英恵
菊池 里香
野村 征宏
武田 綾菜
B級
五十嵐 香織
菊池 信哉
伊藤 みなみ
縄野 華子
土田 千緒美
海野 ちぐさ
鈴木 美香
安達 容子
宇井 美香
杉沼 純
長南 奏子
公平 裕梨
安孫子 嘉乃
岩瀬 由衣
駒沢 あさみ
C級
草刈 聖英
縄野 朋子
堀原 秀子
石山 敦子
松村 貫未
石沢 祐子
D級
土田 真純
長谷川 朝子
黒坂 洋子
F級
池田 典子

福島県浜通り

11/12、13

A 3級
笠原 美聡
鈴木 志保
山崎 彩
立岩 なぎさ
今泉 恵理
深谷 浩子
A 2級
本田 詩織
島田 未智
福岡 祥史
前司 綾子
紺井 沙緒莉
紺井 大輔
南川 由衣
高田 有希子
佐山 真理

山形

3/19(日)

A 3級

八織 めぐみ

軽部 友理恵
渡辺 愛
山田 裕美
新宮 美沙紀
公平 さくら
城戸 春香
A 2級
尾形 彩
堤 真莉
丹野 拓洋
A 1級
柴田 真澄
三浦 望
菊池 恵
佐藤 智美
渡部 綾子
布施 舞
細谷 里奈
結城 幸
安孫子 英恵
菊池 里香
野村 征宏
武田 綾菜
B級
五十嵐 香織
菊池 信哉
伊藤 みなみ
縄野 華子
土田 千緒美
海野 ちぐさ
鈴木 美香
安達 容子
宇井 美香
杉沼 純
長南 奏子
公平 裕梨
安孫子 嘉乃
岩瀬 由衣
駒沢 あさみ
C級
草刈 聖英
縄野 朋子
堀原 秀子
石山 敦子
松村 貫未
石沢 祐子
D級
土田 真純
長谷川 朝子
黒坂 洋子
F級
池田 典子

佐山 真季
石川 ひとみ
横山 緑
今村 瑞美
木口 綾子
猪狩 直志
大浦 麻美
小泉 祥絵
桑折 理友
山口 亜奈
佐々木 奏映
松永 裕貴
星 大輝
南條 唯
A 1級
渡部 歩
笠井 朋代
林 道子
斉藤 裕子
福岡 大輔
今村 亮重
野村 征宏
前田 香織
大和田 早起
桜堂 仁美
鈴木 久美子
北野澤 亮一
久米 彩子
佐藤 美峰
小野 祐介
小葉 友香
大住 綾菜
菅本 千枝美
笠原 詩織
荒木 伸枝
南川 麻衣
中里 ひとみ
太田 山紀子
渡辺 温子
只野 理香
佐藤 沙江子
石井 香菜子
柚原 実佳
猪狩 梨沙
猪狩 加奈
渡辺 貴子
和田 沙織
紺野 優美
B級
天野 由紀子
高崎 はるか
林 空見子
寺岡 由紀
本田 愛子
藤崎 真弓
藤井 美来
渡辺 彩
川口 三和子
C級
宇佐美 和哉
石田 佳奈子
横山 裕理
中澤 英幸
鈴木 藍
尾澤 麻里江
D級
星 梨津子
渡邊 好
木村 純子

つくば

3/19(日)

A 2級
柏村 実希
益子 恭佳
西川 誉
西川 綾子
藤山 智美
寺田 光之
A 1級
太田 梓
富田 知恵美
柏村 恵理
古原 未来子
A 1級
町田 千恵
C級
上山 真美
林 直子
塚本 愛
細谷 菜菜
D級
上屋 美穂子
F級
生雲 啓子

A 2級
大野 明香
大和田 香織
佐藤 希美
牧野 義樹
仲川 祥太
内野 雅美
近江 俊祐
大石 理美
田中 礼美
B級
加藤 清美
松島 里美
山田 山佳
牧田 有美子
岩田 知子
星野 有里
高橋 望
夏苺 由枝
佐藤 藍子
石橋 舞衣子
小橋 彩乃
酒井 明子
小林 美咲
森 香苗
小池 祥
田中 修貴
石野 真梨恵
佐藤 好美
藤森 増依
明子
大石 美恵
松本 真山美
竹下 麗
古谷 麗
見目 奈緒美
長沢 晶子
C級
渡井 寿美子
佐藤 涼子
鈴木 秀治
伊藤 拓
林 真由美
中島 瑠子
吉原 佳奈子
大橋 茜
大野 実穂
山下 知春
森本 芙紗慧
日下部 洋子
D級
横山 暢子
板谷 和貴
東 可奈
安岡 葉子
嶋家 里奈
森 美咲
引地 晶子
小林 真奈美
金澤 寛子
E級
佐藤 積
泉 實子
太田 久美子
F級
荻原 雅美
高柳 慶太
指導 I 初級
伊藤 万里子
指導 I 中級
鈴木 香緒里

東京冬季

12/25(日)

A 3級
市原 由佳
向後 晴菜
山田 舞衣
A 2級
佐藤 瑠実
加藤 友惟
菊池 理紗
遠藤 綾花
新堀 未生
北見 花菜
関根 亮太
小島 千恵美
鶴 美穂
天野 麻美
菅井 利恵
二階堂 沙百合
A 1級
新井 優子
馬場 さえ子
藤田 かおり
鈴木 知子
大竹 友規

藤森 桂郁
大野 明香
大和田 香織
佐藤 希美
牧野 義樹
仲川 祥太
内野 雅美
近江 俊祐
大石 理美
田中 礼美
B級
加藤 清美
松島 里美
山田 山佳
牧田 有美子
岩田 知子
星野 有里
高橋 望
夏苺 由枝
佐藤 藍子
石橋 舞衣子
小橋 彩乃
酒井 明子
小林 美咲
森 香苗
小池 祥
田中 修貴
石野 真梨恵
佐藤 好美
藤森 増依
明子
大石 美恵
松本 真山美
竹下 麗
古谷 麗
見目 奈緒美
長沢 晶子
C級
渡井 寿美子
佐藤 涼子
鈴木 秀治
伊藤 拓
林 真由美
中島 瑠子
吉原 佳奈子
大橋 茜
大野 実穂
山下 知春
森本 芙紗慧
日下部 洋子
D級
横山 暢子
板谷 和貴
東 可奈
安岡 葉子
嶋家 里奈
森 美咲
引地 晶子
小林 真奈美
金澤 寛子
E級
佐藤 積
泉 實子
太田 久美子
F級
荻原 雅美
高柳 慶太
指導 I 初級
伊藤 万里子
指導 I 中級
鈴木 香緒里

東京春季
3/25(土)
A 3級
佐藤 希美
福田 奈月
佐藤 早希子
後藤 千華
A 2級
日下部 尚子
染谷 夕子
坂田 瑞季
友井 潤
松永 亜希子
山田 磨依
馬場 恵子
片倉 綾子
菱谷 久
A 1級
半松 真衣
渡辺 愛美
山田 翔太
勇 茜維子
高橋 美緒
B級
中嶋 健陽
岩下 美保
若島 奈々子
大谷 彰子
近藤 優
上新 有香
柴山 知恵美
小淵 真由子
楢崎 友理
小林 友恵
池畑 梨沙
C級
坂本 苺菜
杉本 有紀
松岡 美奈
D級
松崎 涼子
野村 綾子
磯村 綾子
石塚 理沙
E級
多田 洋子
川辺 香織
柏原 晃子
山田 真悠子
山根 伊津美
F級
中島 絢
石川 久仁子
田中 瑠美
指導 I 初級
市川 知美
指導 I 中級
望月 美加
能條 由美
指導 II 初級
鈴木 真由美

小金井

1/29(日)

A 2級
小美濃 雅
杉下 せり
B級
田中 資乃
宮崎 紗綾子
堀江 有紀
小美濃 瞳

野村 沙月
田中 麻木
熊谷 紗衣
大久保 智且
酒辺 とやか
C級
高田 麗名
東 美智代
D級
東 忠美
F級
山下 明子
指導 I 初級
今井 靖子

鹿兒島
3/27 (日)
A 2級
黒丸 聖冬
藤原 涉
恒吉 舞香
倉 千歩
宇野 かれん
築地 咲
秋山 友里恵
堀脇 山貴
前原 由美
山之内 真代
和田 学弥
宇津田 沙紀
橋口 祐子
名越 裕美
新田 香
鯨島 圭介
飯塚 文那
五反田 和英
A 1級
遠矢 圭祐
中山 琴美
宮本 加苗
田上 喜和子
若松 智子
中屋 利恵
宇野 秀二郎
大平 菜津季
灰床 知華
福益 彩香
有村 幸栄
青木 志穂乃
毛利 梢子
坂下 加奈
岩根 広祐
B級
馬場 夏希
小池 真理
岩田 奈穂子
武田 恭子
藤原 綾乃
服部 あかね
下野 美幸
川添 智子
原園 祐樹
橋口 早希
C級
川畑 貴子
岩根 彩
武田 綾乃
水間 なつみ
深川 恵美
柴田 裕子
陣野 美香
岡江 綾乃
迫田 麻美

迫田 佳代
永田 優香
有馬 亮作
D級
保村 睦美
赤井 美佳子
溜堀 樹乃
叶 有沙
有村 佳子

福島県浜通り
春季
2/18.19
A 3級
佐藤 麻美
荒 愛光
佐藤 美穂
A 2級
守屋 裕美
桜井 美穂
渡邊 美穂子
寺島 彩
大島 裕美
河合 美保貴
河合 智美
大島 美貴
澤上 史子
菅本 夕貴
高田 沙織
半谷 光
荒 しのぶ
菅頭 康江
橋内 彩
古田 早希
大原 美希
石田 美穂
岩井 理矢子
小川 真之
A 1級
寺沢 名津紀
南條 唯
森田 美恵
佐々木 美穂
中里 聖子
関場 万里江
本田 千夏
大土 美紗
久米 智美
三品 心
板本 菜探
吉田 祐子
町田 祐樹
玉橋 亜喜子
古田 歩
藤田 美代子
松本 幸子
小川 貴美枝
宮嶋 千秋
松本 五月
松本 梢
町野 未希
佐藤 史江
古屋 かおり
佐山 寛子
伊東 千晴
大島 義弘
河田 功子
富田 恵
兼子 美山紀
B級
佐藤 菜耶子
武内 陽子
豊嶋 梢

立谷 真実
齊藤 恵子
本田 麻衣子
佐藤 まなみ
古田 祥子
滝口 弥生
半谷 匠
和田 千尋
山田 千春
松枝 寿恵
愛沢 和美
中谷 万里
河合 嗣子
佐藤 美咲
佐藤 恭子
横山 紗綾
長沼 珠子
豊口 みどり
坪井 充
東條 睦美
新川 智子
中谷 彩子
大木 藍
佐藤 友美
野村 美菜
吉田 奈津子
赤石沢 育美
C級
坪井 ちひろ
尾崎 めぐみ
立谷 未来
立岩 みさき
鹿股 愛
横山 佳代子
大木 薫
松下 雄一
村本 恵美
D級
川上 香代
小貝 里佳
E級
半谷 彩

大阪春季
2/29 (日)
A 3級
奥 花恵
木下 千代美
細川 麻奈美
松下 沙也香
杉野 絵美梨
増岡 沙耶果
杉野 麗翔
阪本 良平
A 2級
高津 ゆうか
浅岡 麻里子
真館 昌美
吉田 希望
八木 かや子
鈴木 彩夏
松田 英里
清本 麗
山縣 千花
朝山 和俊
八木 弓弦
A 1級
松田 愛実
山崎 厚子
木下 三山紀
奥井 侖里
駒居 杏奈
岡田 明奈

堂本 綾乃
本部 聡子
勝見 沙穂
浅岡 桂子
仁井 賀基
谷口 山佳
山中 さおり
金森 正憲
郭 春美
山崎 茜
中谷 有希
南 里沙
岡本 玲奈
宮脇 希
野本 沙希
B級
小村 知晶
祁答院 麻子
連 翔太
小川 陽子
向井 友梨
田頭 耕
藤原 直子
岡田 沙織
富田 靖大
八木 見奈子
尾村 美香
足水 理乃
山崎 法子
今中 明日香
不動 永子
山崎 翠
幸本 実紗
森 智子
田中 理紗
C級
中津留 優
辨 有香利
田頭 奈織子
堂本 奈沙
小村 五月
小林 弦矢
郭 允美
濱 淳子
石川 翔子
清原 久美子
西村 ひかり
吉松 美幸
勝見 梨沙
吉村 佐知子
江河 素直
辻 悠里
中谷 智香
菅野 雄太
川口 千明
小林 菜由
小島 千佳
D級
桜田 愛子
田代 裕里
榎本 莉奈
河下 映里
高野 雅子
上笹 みゆき
不動 浩子
寺村 佳子
堀 恵子
村上 明美
山田 奈央
E級
菅本 絵梨
指導 I 初級
山本 真千子

和歌山春季
2/19 (日)
A 2級
高木 茜
下林 俊典
森井 詩織
川本 大将
辻本 彩野
岩橋 由佳子
小川 祐加
榎 七瀬
若林 優
奥代 尚加
加治佐 優
宮本 佳奈
A 1級
新谷 美緒
森脇 沙知
山西 里栄
岩橋 千紗子
横山 貴衣
下山田 優紀
土肥 菜衣子
大家 由佳
岡本 麻希
尾形 玲菜
植山 伯里
B級
玉置 奈央子
東部 七瀬
土井 美希
西永 亜紀子
西 智子
佐藤 千晶
柳川 晴奈
上野 絵理子
村上 真希子
奥代 佑衣
南方 今日子
若林 佑珠
笹田 珠加
棚野 樹里
小谷 菜衣
赤松 里恵
太田 奈緒
岩橋 一珠
木下 惠理
C級
小畑 輝恵
酒井 麻希
上野 舞子
加藤 みのり
高橋 知紗
D級
野尻 佳那
中村 耕也
高村 陽子
E級
池浦 美樹

本多 梨津子
B級
白川 真里
東京冬季
12/25 (日)
B級
井手 麻衣子
東京春季
3/25 (土)
A 1級
河野 陽介
B級
河野 翔太

基礎検定
つくば検定
3/19 (日)
A 3級
土井 愛子
A 2級
若林 香織
五十嵐 有貴
A 1級

PTNA 前売チケット情報

■PTNA会員に限り、一部コンサートチケットに割引がございます。

お申し込みの際には、1) PTNA会員番号/種別を必ず教えてください。

■お申し込み後のチケットの変更・キャンセル等はいたしかねます。

■曲目が変更になる場合もございます。

社団法人全日本ピアノ指導者協会

■チケットの完売、満席の場合はご容赦ください。

チケット係 03-3944-1583

公演内容 (日程/開演時間/場所/曲目/チケット料金/申込先)

<p>小山実稚恵 (ピアノ) 5/20(土) 18:45 神奈川県民ホール 日本フィルハーモニー交響楽団 指揮: トマーシュ・コウトニーク ガーシュイン/ラプソディ・イン・ブルー ドヴォルザーク/交響曲第9番「新世界より」 他</p>		<p>AY6,000、BY5,000、CY4,000 一割引 日本フィル事務局 03-3234-5911</p>
<p>シャントン・コン ピアノリサイタル 5/25(木) 19:00 東京芸術劇場 ブラームス/8つの小品 シューベルト/さすらい人幻想曲 リスト/ハンガリー狂詩曲他</p>		<p>SY5,500、AY4,500 BY3,500 ¥500引き ジャパン・アーツ 03-3499-9670</p>
<p>アレクセイ・リュビモフ (ピアノ) 5/27(土) 18:00 サントリーホール 東京交響楽団 指揮: 小林研一郎 リスト/ピアノ協奏曲第2番 バルトーク/管弦楽のための協奏曲</p>		<p>SY7,000、AY6,000、BY5,000、 CY4,000、学(C) ¥3,000 PY3,000一割引 THE TOKYO SYMPHONY 03-3369-1661</p>
<p>エレナ・バシキローヴァ (ピアノ) 5/30(火) 19:00 オーチャードホール 東京フィルハーモニー交響楽団 指揮: ファビオ・ルイジ シューマン/ピアノ協奏曲イ短調 マラー/交響曲第1番「巨人」</p>		<p>SY7,000、AY5,500、BY4,500 CY4,000 一割引 東京フィル事務局 03-3256-9696</p>
<p>レイフ・オヴェ・アンズネス (ピアノ) 6/7(水) 19:00 サントリーホール 日本フィルハーモニー交響楽団 指揮: ネーメ・ヤルヴィ ブラームス/ピアノ協奏曲第1番 ブラームス/交響曲第1番</p>		<p>SY7,000、AY6,000、BY5,000 一割引 日本フィル事務局 03-3234-5911</p>
<p>許忠 シュー・ツオン (ピアノ) 6/15(木) 16(金) 19:00 サントリーホール 日本フィルハーモニー交響楽団 指揮: ネーメ・ヤルヴィ プロコフィエフ/ピアノ協奏曲第3番 ラフマニノフ/交響曲第1番</p>		<p>SY7,000、AY6,000、BY5,000 一割引 日本フィル事務局 03-3234-5911</p>
<p>ピアノリサイタル 6/19(水) 18:30 日経ホール ショパン/アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズ ドビュッシー/前奏曲集第1巻 他</p>		<p>一般 ¥2,000 高校生以下¥1,000 ¥500円引 日本経済新聞社総合事業部 03-5255-2847</p>
<p>アリシア・デ・ラローチャ (ピアノ) 6/20(火) 19:00 サントリーホール 読売日本交響楽団 指揮: リコ・サッカーニ モーツァルト/ピアノ協奏曲第27番 ベルリオーズ/幻想交響曲 他</p>		<p>AY6,000、BY5,000、CY4,000、 DY3,000、PY2,000 一割引 読売日響事務局 03-3820-5841</p>
<p>ゲルハルト・オピッツ (ピアノ) 7/1(土) 18:45 神奈川県民ホール 日本フィルハーモニー交響楽団 指揮: 広上淳一 ベートーヴェン/ピアノ協奏曲第3番 ブラームス/交響曲第3番 他</p>		<p>AY6,500、BY5,500、CY4,500 一割引 日本フィル事務局 03-3234-5911</p>

公演内容 (日程/開演時間/場所/曲目/チケット料金/申込先)		
ワディム・ルデンコ (ピアノ) 7/22(土)19:00 東京芸術劇場 読売日本交響楽団 指揮:小林 研一郎 チャイコフスキー/ピアノ協奏曲第1番 チャイコフスキー/交響曲第5番		AY6,000 BY5,000 CY4,000 GY2,000 一割引 読売日響事務局 03-3820-5841
ワディム・ルデンコ ピアノ名曲リサイタル p8/2(水)18:30 日経ホール プラームス/バガニーニの主題による変奏曲 作品35 他		一般 ¥2,000 高校生以下¥1,000 ¥500円引 日本経済新聞社総合事業部 03-5255-2847
クリスチャン・ツイメルマン ピアノリサイタル 6/18(日)14:30 サントリーホール バッハ/パッサカリアとフーガ メンデルスゾーン/厳格な変奏曲 ラヴェル/高雅で感傷的なワルツ シマノフスキ/変奏曲 他		SY9,000、AY7,500、BY6,000、 CY5,000、DY4,000 ¥800引き ジャパン・アーツ 03-3499-9670
野島 稔 (ピアノ) 7/15(土)19:00 サントリーホール 読売日本交響楽団 指揮:尾高 忠明 シュニトケ/ピアノと弦楽合奏のための協奏曲 ウォルトン/交響曲第1番 他		AY6,000 BY5,000 CY4,000 DY3,000 PY2,000 一割引 読売日響事務局 03-3820-5841
羽田 健太郎 (ピアノ) 5/13(土)18:00 東京芸術劇場 東京交響楽団 指揮:大友直人 スクリャービン/ピアノ協奏曲嬰へ短調 R.シュトラウス/交響詩「ティル=オイレンシュペーゲル」の愉快ないだずら		SY5,000 AY4,000 BY3,000 学(B) ¥2,000 CY2,000 一割引 THE TOKYO SYMPHONY 03-3369-1661
ミハイル・プレトニョフ ピアノリサイタル 6/27(火)19:00 東京芸術劇場 シューマン/アラベスク 謝肉祭 リスト/ピアノ・ソナタ ロ短調		SY6,000 AY5,000 BY4,000 CY3,000 DY2,500 ¥500引き ジャパン・アーツ 03-3499-9670
6/19(月)19:00 サントリーホール 東京交響楽団 指揮:大友直人 ベートーヴェン/ピアノ協奏曲第5番 リスト/ピアノ協奏曲第1番 他		SY8,000、AY7,000、BY5,500 CY4,000 THE TOKYO SYMPHONY 03-3369-1661
6/29(木)19:00 オーチャードホール 東京フィルハーモニー交響楽団 指揮:井上道義 ショパン(プレトニョフ編曲版)/ピアノ協奏曲第1番 ショスタコーヴィチ/交響曲第9番 小長調		SY7,000 AY5,500 BY4,500 CY4,000 一割引 東京フィル事務局 03-3256-9696
横山 幸雄 (ピアノ) 7/15(土)18:00 東京芸術劇場 東京交響楽団 指揮:エーリヒ・ビンダー ショパン/ピアノ協奏曲第1番 プラームス/交響曲第1番 他		SY5,000 AY4,000 BY3,000 学(B) ¥2,000 CY2,000 一割引 THE TOKYO SYMPHONY 03-3369-1661
第10回チャイコフスキー国際コンクール 入賞者記念コンサート 7/15(土)15:00 フィリアホール ピアノ/ワディム・ルデンコ(ピアノ部門第3位) ヴァイオリン/横山奈加子(ヴァイオリン部門第5位)		SY2,000 AY1,000 5/11より前売り開始 フィリアチケットセンター 045-982-9999

J.S. BACH

舞曲と組曲

公開講座シリーズNo. 2

1995年9月1日(金) 2日(土)

9. 1 (金)

1

13:00~14:40 浜中 康子先生

●バロック舞踊の性格—ダンスとの関連性 [I]

2

15:00~16:40 中村 初穂先生

●バロック時代における鍵盤組曲の変遷

●分析：フランス組曲第5番 イギリス組曲第3番

9. 2 (土)

3

10:00~11:40 浜中 康子先生

●バロック舞曲の性格—ダンスとの関連性 [II]

☆質問コーナー

4

13:00~14:40 中村 初穂先生

●分析：パルティータ第5番

●バロックダンス実演—ダンス—浜中康子先生・築木純夫先生
(コスチューム付き) チェンバロー—中村初穂先生

5

15:00~16:40 ファニー・ゾルター先生

●歴史的演奏に基づくバッハの組曲とパルティータの解釈
—チェンバロからピアノまで—

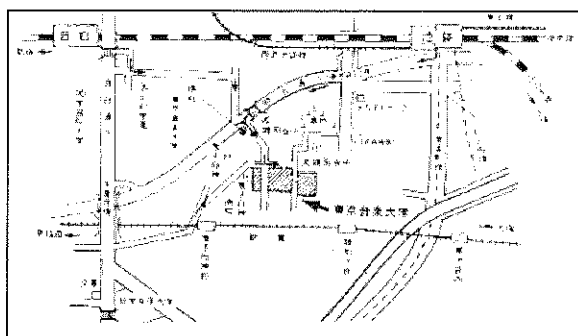
■会場：東京音楽大学ホール（両口とも）

■料金表	1回券	5回券
会員・学生	¥2,000	¥6,000
一般	¥3,000	¥10,000

5回券はお一人様でのご利用に限らせて頂きます。(切り離し無効)

●主催：お問い合わせ先
社団法人全日本ピアノ指導者協会
東京都豊島区巣鴨1-15-1

TEL 03-3944-1583





浜中康子

●桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻卒業、東京芸術大学大学院音楽研究科修了。ピアノを中山靖子氏、音楽教育を浜野政雄、山本文茂の両氏に師事。レ・カマラード定期コンサートをはじめとして、東京交響楽団との協演、ジョイント・コンサート「樹」他に出演。

ピアノ演奏活動とともに古典舞踊の研究をすすめ、オーストリア、イギリス、アメリカにおける講習会に参加。W. ヒルトンやE. カンピアヌ女史らのもとで、ルネサンスおよびバロックダンスを学ぶ。歴史的資料に基づいて舞踊を復元し、アメリカの研究者と共演した「ルイXIV世の祝祭」(バロック音楽と舞踊のスペクタクル)や「バロック・ダンスの愉しみ」(レクチャーコンサート—音楽と動きの融合)をはじめとする数多くのバロック舞踊の公演を企画・構成する。

執筆活動としては、「ピアノ教育におけるリズム感の育成—古典舞踊を用いて」「西洋音楽における〈動き〉—音楽とダンスとの歴史的関連性を踏まえて」、他の論文を発表する。

また社団法人全日本ピアノ指導者協会、都留音楽祭、及び、全国の大学において「舞踊と音楽」をテーマに集中講義や特別講座を行う。現在、桐朋学園大学、埼玉大学、日本女子大学、東京学芸大学講師。



中村初穂

●東京芸術大学附属音楽高等学校作曲専攻、東京芸術大学音楽学部声楽科、同大学別科オルガン専攻、同大学大学院ソルフェージュ専攻をそれぞれ卒業。作曲を長谷川良夫、北村昭、乙伊伊桑、声楽を佐藤幹一、渡辺高之助、オルガンを島田麗子、秋元道雄、ソルフェージュをA. ビュイグ、ロジェ各氏に師事。

現在、東京芸術大学、東京コンセルヴァトワール尚美両校の非常勤講師。



ファニー・ゾルター

●ロシア人の両親のもと、ブラジルで生まれる。8才で初のリサイタルを行う。ブラジル音楽大学やリオデジャネイロのプロアルテ・セミナーで学ぶ。そこで、フライブルク音楽大学(ドイツ)のカール・ゼーマン教授に認められ、同氏のマスタークラスに招かれ、大学院過程を最優秀の成績で修了する。

様々な国際コンクールにおいても独奏および室内楽の分野で入賞し、数多くのリサイタルを行い、ブラハ交響楽団、スイス・ロマン管弦楽団、ミュンヘン交響楽団、バーデン・バーデン交響楽団、ブラジル交響楽団他と協演する。また、ドイツ、イギリス、イタリア、フランス、スイス、南米において、ラジオ、テレビおよびCDの収録を行う。

ジュネーヴ、ルクセンブルク、パレンシア、ベルリンをはじめとする著名な国際ピアノ・コンクールの審査員としても活躍する。1976年より、カールスルーエ州立音楽大学(ドイツ)の教授として、ピアノおよび室内楽を担当し、1984年以降は同大学学長を務めている。

§ 講座内容 §

講師：浜中康子

それぞれのバロック舞曲の特徴を実際のダンス・ステップからアプローチし、演奏への示唆となる音楽のリズムを明らかにしたい。また、バロック時代における宮廷舞踊の歴史やバッハ自身とダンスとの関わりなどについても言及したい。

取り上げる舞曲；アルマンド、クーラント、サラバンド、ジグ、ルール、メヌエット、パスピエ、ブーレ、ガヴォット他。

講師：中村初穂

バロック時代の鍵盤楽器の発音機構及び、音の特性を理解し、現代のピアノで奏する際の問題点や方法を考察する。またバロック時代の鍵盤組曲の歴史的な変遷、地域的な変化を概観し組曲全体の構成的な諸相、個々の舞曲の性格をブル、フロベルガー等の作曲家達の作品より観察する。

これをふまえて、バッハの鍵盤組曲より演奏される機会の比較的多い作品を取り上げ、当時の演奏習慣や作曲的な視点からの理解に基づいた音楽的解釈を試みる。

§ ご挨拶 §

理事・企画委員長
播本 三恵子

(東京音楽大学教授。東京芸術大学講師)

昨年のJ・S・バッハ公開講座シリーズNo. 1「インヴェンションとシンフォニア」は、延べ2053人の参加を得て成功裡に終了しました。皆様から寄せられたアンケートには、「充実した内容に大変満足した」「講師の先生の演奏と人柄に魅了された」「来年が楽しみで、友人を誘って集まります」という声が多数きかれ、スタッフ一同、疲れが吹き飛びました。

今年度は、舞曲に取り組みます。ピアニストであり、バロックダンサーとしても活躍中の浜中康子先生、作曲家、

オルガニスト、声楽家であり、現在東京芸術大学のソルフェージュの講師を務めていらっしゃる英才の中村初穂先生、ドイツ・カールスルーエ国立音楽大学学長のファニー・ゾルター教授をお招きしました。

私達が日頃、疑問に思うこと、知りたいけれどなかなか分りにくいこと等々を、協力して学び合おうという目的で集まった委員達ですが、それぞれの仕事の合間をぬって、この講習会の準備のために鋭意努力しております。舞曲は、私達日本人にとっては、苦手で、理解しにくい面が多々あります。この講習会を通して、皆様の演奏や、教育への手がかりが得られますことを、委員一同切に願っております。今夏、皆様お誘い合わせの上、東京音楽大学ホールに御参集下さいませよう、お待ちしております。

1995ピティナ・ピアノコンペティション

課題曲公開レッスン

1995年6月18日(日)

〈東音〉ホール

A2・A1級

9:50~11:30

【田代 慎之介先生】



C・D級

12:15~14:15

【杉本 安子先生】



B 級

14:30~16:10

【松崎 伶子先生】



■聴講について

本部までお問い合わせ下さい。銀行振込み、郵便振込みの入金方法をお知らせ致します。

3回券は、お一人又は1組の親子に限り有効です。

	1回券	3回券
会員・学生	¥2000	¥5000
一般	¥2500	¥6500
親子	¥3500	¥9000

■プログラム (予定)

A2級…かわいいおんがくか、バスティン/中国のメリーゴーランド A1級…スカルラッチェ/スケルツァンド、バスティン/メキシコの踊り 他 B級…J. C. F. バッハ/アンGREイズ、モーツァルト/メヌエットへ長調、クレメンティ/ソナチネ、チャイコフスキー/ポルカ、クーラック/魔女たちのおどり、ケデッケ/ゆるやかなワルツ、ショスタコーヴィチ/楽しいおとぎばなし C級…ラモー/リゴードン、メンデルスゾーン/甘い思い出 D級…ハイドン/ソナタ、シューマン/子供の情景 他

■お問い合わせ先

〒170 東京都豊島区巣鴨1-15-1 社団法人 全日本ピアノ指導者協会
TEL03-3944-1583

第7回全国生涯学習フェスティバル IN 北海道

【 北の大地から

拓け ひろがれ 音のハーモニー

1995年10月2日(月) 18:00~

《北海道厚生年金会館》

..... プログラム

- ・ファミリー室内楽
- ・連弾の輪
- ・オーケストラとピアノ協奏曲
- ・合唱
- ・大正琴とピアノ
- ・電子楽器の合奏
- ・アイヌの音楽と踊り

支部主催・課題曲説明会&レッスン

主催支部	日時/会場	内容/講師
青梅支部 0428-83-3661	6月25日(日) AM11:00~ 青梅市民会館ホール	課題曲公開レッスン ・A2~D級 ・江崎光代先生
愛媛県支部 0899-41-1277	6月18日(日) AM11:00~ 松山市民会館ホール	課題曲公開レッスン ・A2~D級 ・杉谷昭子先生
	5月7日(金) AM13:00~ アオノホール (松山)	指導法セミナー ・全級 ・江崎光代先生
宮城支部 022-227-6541	5月19日(金) AM10:00~ サンリッピアノパーク	課題曲公開レッスン ・リー・カムシン先生
	5月27,28日 AM9:00~ サンリッピアノパーク	課題曲個人レッスン ・A2~D級 ・渡部由記子先生
	6月11日(日) AM9:00~ サンリッピアノパーク	課題曲公開レッスン ・A2~C級 ・渡部由記子先生
鹿児島支部 0992-53-5399	6月11日(日) AM11:00~ 鹿児島県市民文化ホール	課題曲説明会 ・A2~D級 田代慎之介先生
伊東連絡所 0557-45-2635	6月10日(土) AM11:00~ 伊東市観光会館別館	課題曲個人レッスン ・A2~F級 ・松尾英美先生
宝塚支部 0727-94-2235	6月25日(日) AM11:00~ 青梅市民会館ホール	課題曲公開レッスン ・A2~D級 ・武田真理先生
長崎支部 0958-21-2326	6月3,4日 AM11:00~ 絃洋会楽器店	課題曲公開レッスン ・A2~D級 ・二宮裕子先生
小金井支部 0423-83-5551	5月28日(日) AM11:00~ 宮地楽器小金井ホール	課題曲公開レッスン ・A1~D級 ・武田真理先生
名古屋支部 052-751-6161	5月28日(日) AM11:00~ 日響楽器池下ホール	課題曲公開レッスン ・A2~D級 ・杉谷昭子先生
佐賀支部 0952-31-2200	5月21日(日) AM11:00~ 佐賀市文化会館 イベントホール	課題曲公開レッスン ・A2~B級 ・倉沢仁子先生
熊本支部 096-365-4131	5月16日(日) AM11:00~ 熊本市総合女性センター	課題曲公開レッスン/個人レッスン ・A1~D級 ・二宮裕子先生
舞鶴支部 0773-63-3397	5月13,14日 AM11:00~ 舞鶴市総合文化会館	課題曲公開レッスン/個人レッスン ・A1~F級 ・金子勝子先生
高知県支部 0888-31-7671	5月8日(日) AM11:00~ 青梅市民会館ホール	課題曲指導法セミナー ・A2~D級 ・江崎光代先生
柏支部 0471-72-3625	6月15日(日) AM13:30~ JMC柳沢音楽教室スタジオ	課題曲個人レッスン ・A2~F級 ・武田真理先生
徳島支部 0886-25-1534	6月8日(木) AM17:00~ 徳島県郷土文化会館5Fホール	課題曲公開レッスン ・A2~F級 ・倉沢仁子先生

支部主催・課題曲説明会&レッスン

東京支部 03-3944-1582	6月8日(木) AM10:00~ <東音>ホール	音楽教材研究会 ・梶山知子先生 「人の心を動かすもの」想像力、創造力…内側からの音楽作り
----------------------	-----------------------------	---

深沢亮子 ピアノリサイタル



■5月30日(火) PM7:00
 ■なかのZEROホール
 ■¥4,000 (全自由席)
 ■新演奏家協会 03-3561-9990
 ☆シューマン：
 アダージョとアレグロ 他

石田菊香 ピアノリサイタル



■5月25日(木) PM7:00
 ■こまばエミナース (東京)
 ■¥3,500 (全自由席)
 ■ソティエ音楽工房 03-3470-2727
 ☆リスト：ラ・カンパネラ
 メフィスト・ワルツ 他

石附 恵 ピアノリサイタル



■5月23日(火) PM7:00
 ■パリオホール (東京)
 ■¥3,000 (全自由席)
 ■(株)東音企画 03-3944-1581
 ☆J.S.バッハ＝ブゾーニ：
 シャコンヌニ短調 他

児玉康子 ピアノリサイタル



■7月8日(土) PM7:00
 ■藤沢リラホール (神奈川県)
 ■¥3,000 (全自由席)
 ■横浜演奏家協会 045-714-8831
 ☆ドビュッシー：ベルガマスク組曲
 ☆ムソルグスキー：組曲「展覧会の絵」他

山田直子 ピアノリサイタル



■5月22日(月) PM7:00
 ■王子ホール (東京)
 ■¥3,000 (全指定席)
 ■(株)東音企画 03-3944-1581
 ☆ベートーヴェン：ソナタOp.110
 ショパン：バラード全4曲 他

第9回 道銀ライラックコンサート



■5月15日(月) PM6:30
 ■北海道厚生年金会館
 ■道銀文化財団 011-261-7111
 ☆ラフマニノフ：ピアノ協奏曲2番 他
 ☆出演：久元ゆう子 (ピアノ)
 札幌交響楽団

金子 恵 ピアノリサイタル



■6月5日(月) PM7:00
 ■津田ホール (東京)
 ■¥3,500 (全自由席)
 ■I V S音楽出版 03-5261-3361
 ☆ショパン：舟歌 Op.60
 リスト：ハンガリー狂詩曲 12番 他

ゲヴァントハウス弦楽四重奏団&杉谷昭子



■5月22日(月) PM7:00
 ■都市センターホール (東京)
 ■S¥7,000 AY¥6,000 BY¥5,000
 ■ゼーレの会 03-38383-4619
 ☆シューマン：ピアノ五重奏Op.44 他

石田多紀乃 ピアノリサイタル



■6月3日(土) PM7:00
 ■王子ホール (東京)
 ■¥3,500 (全自由席)
 ■アレグロミュージック 03-3403-5871
 ☆J.S.バッハ：イタリア協奏曲
 ラフマニノフ：ソナタ Op.36 他

今井 顕 帰国記念ピアノリサイタル



■5月28日(日) PM3:00
 ■音楽の友ホール新大阪
 ■¥4,500 (全自由席)
 ■音楽の友ホール 06-397-0333
 ■6月3日(土) PM6:00
 ■東京文化会館小ホール
 ■¥5,000 (全自由席)
 ■日本アーティストマネジメント
 03-3294-9999

藤本優子 ピアノリサイタル



■6月1日(木) PM7:00
 ■カザルスホール (東京)
 ■¥3,500 (全自由席)
 ■ソティエ音楽工房 03-3470-2727
 ☆リスト:「巡礼の年」第2年
 イタリヤより 他

金子勝子門下生による30周年記念コンサート



■5月6日(土) PM2:30
 ■カザルスホール (東京)
 ■¥1,000
 ■(株)東音企画 03-3944-1583
 ☆小2~芸大院生11名出演の
 ロマン派の調べ

柳沢信芳 ピアノリサイタル



■6月27日(火) PM7:00
 ■アクトシティ浜松中ホール
 ■¥3,000 (全自由席)
 ■浜松ピアノ研究会 045-237-5292
 ☆ベートーヴェン:ソナタ「熱情」
 メンデルスゾーン:変奏曲 他

シュューベルト/ブラームス特集Ⅰ ~シュューベルト生誕200年・ブラームス没後100年を記念して~



■5月26日(金) PM7:00
 ■朝日生命ホール (東京)
 ■¥3,000 (全自由席)
 ■(株)東音企画 03-3944-1581
 ☆シュューベルト:ピアノ五重奏Op.114 他
 ☆出演:霧生トシ子 (ピアノ) 他

草野政真 リスト・リサイタル



■5月27日(土) PM7:00
 ■東京文化会館小ホール
 ■¥4,000 (全自由席)
 ■新演奏家協会 03-3824-7003
 ☆タンホイザー序曲による演奏会パラフレーズ
 ソナタ 他

会員の方に限り、催し物の案内を無料掲載しております。

次号185号では95年7~9月の催し物をご紹介します。

掲載希望の方は、6月10日迄に、ちらし、写真を同封の上、PTNA本部「催し物案内」係宛にお送りください。

なお、ちらしの配布サービスもしておりますので、お問い合わせください。

来日教授個人レッスン

5月		リー・カムシン Lee Kum-Sing カナダ/バンクーバー音楽院 ピアノ科主任教授 ★1995ショパン国際コンクール審査員	ご希望の方は、郵便またはFAXにて、住所、氏名、年齢、職業(学校名)、電話番号を明記の上、講師名、受講曲目(決定している方)、通訳の要不要をお知らせください。 PTNAモデル教室 「来日教授個人レッスン」係 170 東京都豊島区巣鴨1-15-1 TEL:03-3944-1583 FAX:03-3944-8838
5月		ジョセフ・バノウエツ Joseph Banowetz アメリカ/テキサス音楽大学教授 ★元国立音楽大学招聘教授	
7月		リディア・コズベック Lidia Kozubek ポーランド/ワルシャワ音楽院教授 ★元武蔵野音楽大学招聘教授	

1996年度4月入学生のための

英 国 留 学



Royal College of Music 英国王立音楽大学

Royal College of Music(英国王立音楽大学)では、ジュリアン・ブリーム、ベンジャミン・ブリテン、サー・コリン・デイビス、ジェームス・コルウェイ、サー・アレクサンダー・ギブソン、サー・チャールズ・グロブス、グスタフ・ホルスト、ハーバート・ハウエルズ、デーム・グウィニス・ジョーンズ、サー・ネビル・マリナー、サー・ピーター・ピアース、デーム・ジョン・サザランド、サー・マイケル・ティベット、アンドリュー・ロイド・ウェバー、サー・デビッド・ウィルコックス、ラルフ・ボークマン・ウィリアムズ、ジョン・リルなど著名な音楽家を数多く輩出しております。

英国王立音楽大学ファウンデーションコースと進学

半年間で集中的に英語学および音楽実技を学びます。修了後、下記のいずれかのコースに進学します。

◆音楽学士(RCM)コース

演奏家のプロフェッショナルを養成する4年間の専門コース。コースを修め、年次試験と卒業リサイタルをこなした学生には、王立音楽大学学士号 BMus (RCM) が与えられます。募集対象は高等学校卒業生および卒業見込者で年齢が18才～24才の者。

◆ARCMディプロマコース

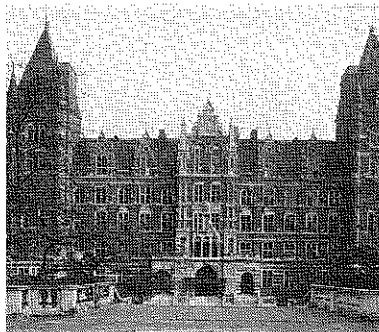
英国の教育省および公共事業機関より認可されたARCMディプロマの資格を取得する通常半年間のコース。音楽短期大学、音楽大学在学・卒業生で年齢が18才～32才の者を対象とする。

社団法人 全日本ピアノ指導者協会 〒170 東京都豊島区巣鴨1-15-1 TEL. 03-3944-1583



英国王立音楽大学パトロン
エリザベス女王陛下

校舎全景

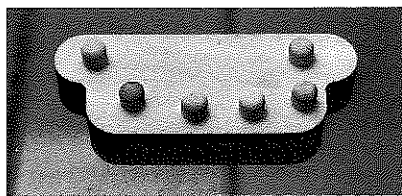


PTNA

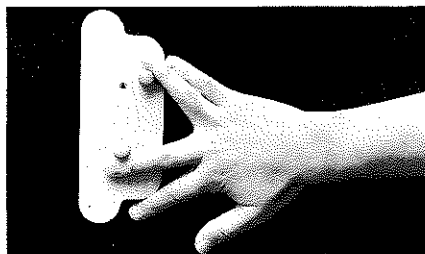
ピアノを弾く方必携!!

いつ、どこでも指の訓練ができる

トレーニング・ボード



定価/2000円 送料/実費
(消費税別)



指を広げる

- 指が開かない
- 指が速く動かない
- ヴォリュームが出ない

こんな手にお悩みの方は是非御活用下さい。
月刊「レッスンの友」58年5月号～62年1月号
に隔月掲載の〈フィンガービルの勧め〉参照。



指を速く動かす

総発売元：(株)レッスンの友社 ☎03-3393-5921

お求めは全国有名楽器店又はレッスンの友社まで

MUSIC IN MIND
KORG



NEW
C-505/C-303

素顔の私が聞こえてきました。

楽譜に表われないものを大切にしたい。

弾く人によって、同じ曲でも表情がまるで変わったり。弾いている音で、昨日とは少し違った自分に気付いたり。よいピアノになればなるほど、曲の解釈やニュアンスをつぶさに音にしてくれる。そして、演奏の上達とともに、感受性まで豊かにしてくれる。コルグが大切にするのは、そんな弾き手の内面。心を映すピアノづくりです。

コルグデジタルピアノ・コンサートに、ニューモデルが登場。

本格的なコンサートグランドピアノの響きをコルグ独自の音源技術により実現。指先の微妙なタッチは、ダブルアクション鍵盤がつぶさに音へと変換します。外装は、あらゆるシチュエーションで美しく引き立つダークワインレッドウォルナット仕上げ。また、C-505には、クラシックな雰囲気をかもしだす前脚柱が付いています。

Concert

KORG DIGITAL PIANO

コルグデジタルピアノ・コンサート

< C-505 ¥260,000 NEW、C-303 ¥230,000 NEW > ●6音色●アドバンスト・サラウンドシステム●レゾナンスシミュレーション●2トラックデジタルレコーダー●32ボイス(同時発音数)
●タッチコントロール機能●マルチティンバー●ダークワインレッドウォルナット仕上げ < C-16W ¥208,000 NEW > ●5音色●マルチティンバー●ダークワインレッドウォルナット仕上げ
< C-56 ¥330,000、C-56M ¥330,000 > ●10音色●NEW N.A.P.●アドバンスト・サラウンドシステム●2トラックデジタルレコーダー●32ボイス(同時発音数)●タッチコントロール
機能●マルチティンバー●ダークブラウンウォルナット仕上げ(C-56)、ブラックウォルナット仕上げ(C-56M) (価格はすべてメーカー希望小売価格、税別です。)

株式会社コルグ ●資料ご希望の方は、〒168 東京都杉並区下高井戸1-15-12株式会社コルグ営業開発課PT-Cまでご請求ください。製品についてのお問い合わせは、インフォメーションセンター ☎03(5376)5022まで。

ミネソタ州から見た アメリカの音楽教育

PTNA正会員

細淵裕子先生



ミネソタ大学ウーマンズクラブ名誉会長であるミネソタ大学学長夫人Mer. Hasselmo (左)と、学長宅にて。

10年以上、PTNAとともに歩み、ピアノ指導を続けて参りましたので、日本を離れ「ピアノを教えていない」ということが始めはとても奇妙に感じられ、何かぼっかり穴が開いたような落ち着かないものでした。

ピアノを買いにいったところ、偶然にもそのピアノ店の小ホールでピアノの発表会をしているではありませんか。子供達のピアノの音に何と懐かしく、新鮮に思えたことでしょう！つくづく私にはピアノが体の一部になっているんがなあと感じました。

早速その先生と話をしているうちに、「スズキメソッドの日本」から来たピアノの先生、というのに興味を持たれたらしく、その先生のお宅にご招待していただき、「ミネソタ音楽指導者協会」にも紹介してくれることになりました。早々にアメリカのピアノ教育事情に接する機会が出来たことを本当に嬉しく思いました。

この協会は、1901年に創立され、1913年に法人となりました。かなりPTNAに似てい

るという印象を持ちました。検定は、「音楽理論」「初見演奏」「演奏（テクニックとレパートリー）」が各々別になっており、「演奏」は月11段階に分かれています。検定ではテクニックの課題曲とは別に、レベル2までは2曲、レベル6までが3曲、レベル7以上は4曲を「レパートリー」から選んで挽かなければなりません。PTNAでいうなら、レベル2がA2級、最高のレベル11でG級といったところでしょうか。

一番大きな違いといえば、入会后、分厚い表紙の付いた200ページほどの立派な要項が、指導者に送られ、その中に全ての課題曲が掲載されており（1レベルに付き100～150曲）、毎年新しい要項が出されることはありません。参加費や日程だけが指導者に定期的に「ニュースレター」と共に送られてくる、といった具合です。

アメリカ人の父兄はお国柄でしょうが、あまり検定やコンペティションで子供に良い成績を採らせることにあまり興味がなく、むしろ熱心に参加しているのは、こちらに移住した韓国人や中国人といったアジア系の方々です。

1回の会合に出席し、時折聞き取れない単語に最大限の想像力を



クリスマスパーティーで小品を披露。
ピアノは100年前のスタインウェイ？

働かせながら、筋力の話やコンピュータを駆使したレッスン等というテーマを毎回楽しんでおります。

アメリカは州ごとに、税金から教育システムからそれぞれ違っていると聞いていましたが、それを多くの場面で実感しています。特にここミネソタでは、アメリカの中でも知る人ぞ知る人気のある州で（日本ではマイナーですが）、医学の分野は常に米国トップ、高卒以上の割合が全米一ということからも、教育面での充実が分かります。現実に半年生活して人種的な不愉快な思いをしたこともなく、治安の良い清潔な街で、人々はとても親切で友好的です。そんな州ですので、こちらの人もミネソタの街にとっても誇りを持っており、アメリカ各地を転々とした人でも最後にここに落ち着く人が多いようです。ピアノ教育を始めとする音楽教育全般に関しても、州が定めた検定制度があり、その分厚い資料を見せて頂いたときには興奮しました。こちらではPTNAがやっていることを州がやっているのです！

さらに驚かされたのが、スズキメソッドが高く評価されているのに加え、月謝が比

較的高いものにも関わらず、ヤマハの音楽教室やヤマハ・カワイのピアノの人気、信頼が高いということです。トヨタやホンダ車が絶対的な信用を受け、任天堂のゲームを親しみ、日本で2年前に放映された「ジュウレンジャー」に夢中になり、デパートの高級食器売場にはノリタケが並び、日本レストランはお金持ちの行くところ…などなど。アメリカに住んで初めて日本の今の姿が見えると共に、私たちの両親の世代の努力を思わずにられません。

先日、突然前述の先生から電話で「体調が悪いのでアシスタントに来てくれないか」という以来を浮け、何の心の準備もなく、無謀にもコンクールに出る生徒3名を指導するという体験をしてしまいました。生徒の親はじっと見ているし、テープは撮られる、ビデオは撮られる、と散々でしたが、後悔しても後の祭り。腹を括って思い切ってPTNAのコンペティションに生徒を送ったときのことを思い出して教えました。この時ほど音楽が世界共通の言葉だと実感したことはありません。

(END)



ミネソタ大学ウーマンズクラブの「セクション中の一つ「食文化」グループの仲間達と。

△ 報176号でご紹介された阪急宝塚駅から宝塚大劇場へ続く花の道も、両脇に並んだ昔懐かしい店舗も全て破損、並木の石畳も亀裂が入り、あちこちで盛り上がっています。

支部関係の皆さんも、平和な日常生活が当たり前のことではなかったのだと、痛感しています。

「ピアノが壊れた」「グランドピアノが飛び上がってインシュレーターから外れ部屋の中を走った」など周辺部でもざらです。また、被災して来られた親戚知人を預かっておられるお宅では、地震のショックと多くのものを失った悲しみの中にある被災者と部屋を同じくしては、ピ

アノの練習どころではない状態です。また、生徒さんが疎開してバラバラになってしまい、レッスンの出来ない先生も多いようです。

支部行事でも、総会に出席できない先生、推薦演奏会に出演できなくなった生徒さん、と不安材料が一杯です。現在24時間体制で復旧は進んでおりますが、被災された方の個人個人の生活はメドも立っていない状況です。拙宅は大阪北部でも最も被害の軽かった地域で、避難所におられた知人家族をお迎えして1月になります。人様のお手伝いを出来ることは本当に幸せだと、今つくづく感じさせられています。

(池田市・中西利果子)

大地震が起こったとき、「皆生活に追われてピアノどころではなくなり、ピアノが再開できるのはいつになるのかわからない。大変なことになった。」と思いました。あるのが当たり前だった電話、電車は不通、ガスや水道も止まり、家の中はすべての家具が転倒、足の踏み場もなく散乱し、外へ出れば道路は亀裂や陥没でガタガタ、建物の倒壊。今までに見たこともない光景に唖然とするばかりでした。

「今日はレッスンあるでしょうか。電話が通じないので来てみました。」というのはA3級の男子。10月に父親の事故死、12月には同居の祖父が病死、そして今回の震災で家屋に被害、幼稚園の閉鎖と続きました。地震以降はレッスンにきても黙りこくって全然弾いてくれません。たとえ検定で1曲しか弾けていなくても、参加賞とキーホルダーだけでも差し上げられたらと思い、本部に無理なお願いを致しました。

A3級の女の子も、地滑りの危険地域で避難勧告が出され疎開しておりました。「ピアノをこれ以上弾かないと忘れてしまいそうなので、練習させてもらっていいですか。」道路はいつも大渋滞。リュックに楽譜を入れ、

はるばる疎開地から不通区間は線路を歩いて通ってきました。

大阪検定の参加者の殆どは被災者で、それぞれに大変な状況の中、何とかピアノに向かおうとされる姿勢に、「ピアノどころではないだろう」と私自身もびっくりしました。しかし返ってくる言葉は…

「ピアノを習っていて良かった」

「検定の目標があったからこそ、早く立直れました」

「レッスンに来るとほっとします」

「ここだけは平和な世界ですね」

練習不足であったことは本人もそのご父兄も重々分かっており、今回の温かいご配慮のある点数は、悲惨な中でも何とかピアノを忘れないで行こうとしたその熱意と努力に捧げられたものと思っています。

私は成績優秀な生徒を育成するよりは、心を育てる指導者でありたいと思っておりますので、審査員の先生方の温かいお気持ちに接することが出来ましたことに、深く感謝しております。

(宝塚市・秋谷和子)

P.T.N.A 伊東連絡所の橋本光子先生より

「不要ピアノをお持ちの方を募集・登録し、ピアノを失った被災者の方や教育機関に差し上げてはどうか。」とのご提案をいただきました。ご協力いただける方は本部へご連絡ください。

北から 南から

月日の経つのは速いもので、モーツァルトコンクールとザルツブルクで毎日ピアノに取り組んでいた日々より1ヵ月が過ぎようとしています。

未だに目に焼き付いて離れないのが、何といっても本選で弾かせていただいたグロシェー・ザールです。あれほど素晴らしいホールを見たのは、生まれて初めてでしたし、その舞台に立つことなど、私にとっては「夢」でした。それが実現され、コンチェルトを弾かせていただいたときの幸福感…とても言葉では言い表せませんが、今までに生きてきた中でも味わったことのない「感動」でした。

そのような機会を与えて下さった福田先生を始めPTNAの方々、播本先生、全ての方々に感謝の気持ちでいっぱいです。

この気持ちを胸に、また自分なりに一歩ずつ歩んで頑張っていけたらと思っています。

(横浜市・近藤麻里)

英 国王立音楽韻にて年半勉強し、昨年10月に帰国しました。帰国前ロンドンで、また1月には東京で小さなリサイタルを開き、ようやく落ち着いたところです。

英国では、1993年ピティナ・ピアノコンペティションの海外招聘審査員として来日されたフランク・ウィボウ先生に師事しました。ロンドンには1年を通じて世界の著名な音楽家によるコンサートが数多くあり、在英中はピアノだけでなく、あらゆる種類のコンサートに足を運び、広く音楽を楽しむことも学びました。

今後は、演奏活動もしながら、これから留学される方や、年齢を問わずピアノとともに英英語にも興味のある方に、英語でのピアノレッスンも考えています。4月末にフランスでお世話になったピアニスト、アンヌ・ケフェレック先生がN響との共演&リサイタルで来日されます。その折、日本で師事していた蔡はるひ先生にお願いして、マスタークラスを計画しました。今後このようなことも続けられたら、と思っています。

(東久留米市・西田淳子)

モーツァルトテウムでの演奏という素晴らしい体験を娘達に与えていただき、ありがとうございました。

私自身音楽を学んでいないので、時間が空くと、日本でのレッスンをホテルで聴かせ、何とか崩れないように、また疲れないようにと、コンサートが終わるまでは外出どころではありませんでした。子供達はモーツァルトテウムのレッスン室とホテルの往復の中に、初めての外国を感じているようでした。

空港にチョコレートを持って出迎えて下さったアーガー先生らモーツァルトテウムの方々にとっても親切にされたことは、街並の美しさと共にキラキラ輝く思い出になると思います。子供達も目的が皆一つですから、連帯感も生まれも生まれ、これからも良いお友達でいられそうです。

「私は先生と子供なら子供の味方、親と子供なら子供の味方、あなた達のことを一番に考えていますよ」など、様々な福田先生のお話には、ピティナが今大きな組織となり、多くの方がコンペティションに参加されている力の源を見る思いがしました。これからのますますのピティナの発展をお祈りします。

(神奈川県・金山京子)

◆第20回通常総会開催

3月29日に開催された第20回通常総会は、社団法人全日本ピアノ指導者協会が開催する年2回の通常総会の1つで、事業計画と、予算の検討を中心に行なわれた。

議長に当協会理事の武石とも子氏、記録係に上田和子氏（徳島県在住）、久元ゆう子氏（札幌市在住）、署名人に平田博通氏（府中市在住）、猪熊緑氏（浦和市在住）がそれぞれ選出され、議事に入った。

まず、中山靖子副会長より開会の挨拶があり（右上写真）、続いて議長より参加者数の確認があった。出席者は、委任状を含め616名で、正会員数1,061名の過半数を超えたため本総会の成立が確認された。

第1号議案／平成7年度事業計画及び予算承認

中山靖子副会長より、今年度より岐阜県が支援し、当協会にて日本モーツァルトコンクール実行委員会を設立し行なう事業について説明があり、第二号 社会におけるピアノ指導者等の技術の審査、コンクール等の実施の一つとして追加することを提案、承認された。その他の事項については議案どおり承認された。

第2号議案／定款施行細則「会員規約」の改正は議案通り承認された。

第3号議案／新規約「認定教室開設及び運営規約」設定は議案通り承認された。

第4号議案／新委員選出の件 議案通り「第7回全国生涯学習フェスティバル in 北海道 '95に関する委員会」の委員長に浪花正雄氏が選出され（新委員は41ページ参照）、可決承認された。

第5号議案／ピティナ・ピアノコンペティション審査内規について議長より変更の説明があり承認された。

続いて、保田芳郎理事を名誉会員として推薦する旨の説明があり、満場一意で承認された。

◎「会員規約」総会で議決される

旧規約は、正会員規約と一般会員規約の2規約であったものを、1つの「会員規約」にまとめられた新規約が承認された。

会員の皆様が今後特に気を付けて

いただきたいことは、

- ・会費を3ヵ月以上滞納した場合、会報の送付を受けられない。
- ・会費未納の方で会費納入の催促を受けてから1ヵ月以内に会費を納入しない場合は、会員資格を喪失する。

・当協会が、会員として不適格と認めた場合、通知、催告することなしに、会員資格を取消、除名されることがあるので、当協会の会員として、名誉を傷ついたり当協会の目的に反する行為など、いわゆる不正は絶対になさぬよう、くれぐれも社会人として責任ある行動をしていただきたい。

◎「認定教室開設及び運営規約」の新規約誕生す

この新規約は、福島県浜通り支部の高野建夫氏からの提案で生まれたもので、昨年度から規約委員会、運営委員会で数回に亘り、規約検討が行われ、このほどようやく新規約が誕生した。

◇目的◇

多くの一般ピアノ学習者は、ピアノ教室を選定するにあたり、必ずしもその正しい評価が可能でない現状を改善すべく当協会が、全国にわたり一定レベル以上のピアノ学習機会を提供し、ピアノ教室の真のあり方を提示し、一般に告知すると同時に、多くのピアノ指導者が当協会よりその教室認定を受け、指導力向上に努めることにより、全国のピアノ指導のレベルアップを図ることを目的とする。

◇コース◇

当協会の認定する音楽教室はつき4コースとする。

A 専門教育部門

1] 専門教室

将来、音楽を業とする事を希望する5歳から27歳までの者が、専門の道に進むに適應した高度の技能と音楽性を養い、心豊かな人間性をもって、当協会実施の各種検定への合格も目標とする教室。

2] 指導者育成教室



すでに、ピアノ基礎奏法を習得し、ピアノ指導者として当協会の指導者検定合格を望む者、及びピアノ指導者としての実績を有し、当協会認定教室の講師として就任することを望む者（研究員と呼ぶ）が、一層の向上心を持ち、音楽指導者にふさわしい研鑽を重ねることを目標とする教室。

B 音楽趣味部門

3] 愛好家教室

音楽を生涯の友として、ピアノ演奏により、心豊かな生活を営める事を希望する5歳から40歳までの生徒を指導する教室。

4] 実年音楽教室

40歳以上になってピアノを始め、生涯学習を目標とする者が集う教室。

一口に認定教室とはいっても、当協会の認定する教室は、全国的に見て、高い理想を持ち、1] 専門教室を含む一教室以上で、すでに高い教育実践を行っている指導者の教室に対して、認定の許可がおろされる。

ピティナ・ピアノコンペティションにおいて指導者賞を受賞された方で、設備の整った教室は、ほぼ認定される。

現在認定教室として認定されている指導者は以下の方々。

- 嵐野英彦、歌田紀子、江崎光世、上総治子、金子勝子、武石とも子、田淵進、中山靖子、二宮裕子、林秀光、播本三恵子、福田靖子（PTNAモデル教室）、藤沢克江、保坂千里、松崎伶子、米元えり

◇認定教室のメリット◇

- 1) 生徒側から見ると、先生選びの目安になる。
- 2) 指導者共同で生徒募集広報が行える。
- 3) 指導者の経済的負担がない 等

◎「ピティナ・ピアノコンペティション審査内規」一部に変更

総会で承認された審査内規の変更部分の一つに、審査員の生徒が受験するグレードについて、採点表のコメントは記入できるものの、採点はできなくなったことがあげられる。即ち、自分の生徒が受けている級は点数を記入できないことになった。

◆阪神大震災義援金のご報告と

第2次募集のお願い

◎阪神大震災に被災された方々、頑張ってお立ち直ってください

このたびの阪神大震災は、ピティナの方々にも多大なる被害をもたらした。殊に猪木聡子さんは、地震発生時一階に眠っておられ、二階が落下、即死された。

ここにご冥福をお祈りしたい。

・家屋全壊の方

猪木聡子/佐藤美保/光永栄子

・家屋半壊、一部破損の方

綾厚志/池田洋子/石井なをみ/

小泉倫子/小松吹雪/佐々木達

子/下村和子/谷口信子(敬称略)

◎義援金ありがとうございました

先の183号の会報で阪神大震災に遭われた方々へのお見舞金を募ったところ、各個人、または支部から義援金が寄せられ、4月18日現在、1,084,187円をお預かりしている。上記の方々に被害の状況により、分配する。

お見舞金をお寄せ下さった方々のお名前は次のとおり。(高金額順、/内は同金額五十音順、敬称略)

☆鹿児島支部一同/中山靖子/岡野

寿子、杉山千賀子、宝木多加志、武石とも子、福田靖子、藤沢克江、宮崎支部/愛媛県支部/江崎光世、川口恒子、武田宏子、谷康子、中井鈴子、本間祥子、渡部由記子、諏訪支部/嵐野英彦/柏支部/青野寿々子、石川正司、市川直子、上野久子、歌田紀子、上総治子、金子勝子、神代稔子、加茂久美子、倉沢仁子、後藤靖江、斎藤政子、佐野幸枝、鈴木慶子、高木紀子、多胡まきゑ、武田真理、平壺子、田代慎之介、田湖進、徳岡美智子、中島昌子、中村真代子、成田稔子、羽鳥栄、播本三恵子、早水和本子、福田成康、正木麻里子、松尾英美、松崎伶子、水村浩一、溝部洋子、森木洋子、安田久美子、柳沢信芳、湯本早百合、吉岡明代、香川県支部、群馬県支部、高知県支部、佐世保連絡所、田川支部/浅見英夫、内野良子、大越真里子、小池恵美、小高明子、桜間明子、佐々木よ利子、佐藤玲子、杉山哲雄、田中美保子、戸澤睦子、中川弘一郎、保坂千里、松延瑞穂、保田芳郎、青梅支部、喜多方支部、熊本県支部、鳥根西部支部、福山支部、宮城支部、伊東連絡所

◎阪神大震災義援金第2次募集

183号の会報で義援金募集記事を見逃した方もおられるようなので、第2次募集を行う。1口5,000円から。

締切は次号の会報にお名前を掲載する都合上、6月10日までに現金書留にて「義援金係」までご送金いただきたい。

◆日本モーツァルト音楽コンクール今年度から岐阜県と当協会が共催で開催

この度財団法人岐阜県県民ふれあい会館と社団法人全日本ピアノ指導者協会が事務局を担当し、日本モーツァルト音楽コンクールを開催することが決定した。

日本モーツァルト音楽コンクール実行委員会の会長は引き続き、



海老沢敏氏(上写真)が当たる。

なお、今年度第6回の予定は、次のとおり。

・要項発表：95年5月22日頃予定

(要項代金¥500 送料¥100)

・第1次予選：

岐阜/サラマンカホール

95年10月27日～29日

東京/サントリーホール(小)

95年10月20日～23日

・第2次予選：

岐阜/サラマンカホール

96年3月22日、23日

・本選：

岐阜/サラマンカホール

96年3月24日(日)

<問合せ>

岐阜：0582-77-1111(土本)

東京：03-3944-1586(澤崎)

1995 ピティナ・ピアノコンペティション 変更・訂正のお知らせ

ピティナ・ピアノコンペティション参加要項に、一部変更、訂正、追加がありますので、以下のようにお知らせいたします。

- ◆日程・会場 秋田地区 7月22日(土) 秋田生涯学習センター
- 江戸川地区 7月22日(土)
- 浜松地区 7月23日(日)
- 高知地区 7月26日(水)・27日(木)

◆C級課題曲 ハイドン：主題と変奏 Hob. XVII/5 (第2、4変奏を除く)



上写真
徳島県
上島清介

「1部と2部の間の休けいには、知っている人たちにたくさん会いました。みんなが聞きに来てくれてうれしかったです。写真をいっしょにとったりしました。」(田村響)

「リハーサルするとき、先生が『いい音でひいているからその調子ね!』といってくれたので私はだんだんうれしくなりました。ドキドキワクワクがいっしょにきたかんじ!!と思ったとおりにひきました。パパにもきいてほしかったな。」(村山予野)

「緊張と喜びが混じり合うコンサートというものは、とてもいい勉強になります。今回カザルスホールという私の憧れのホールで演奏させて頂きとても良い経験ができました。」(伊賀あゆみ)

「私のひいたドビュッシーの『仮面』は、ヨーロッパの美しく着かざった上流社会の人々が仮面をつけておどっている様子を表現するのがむずかしかった。初めて買ってもらったヒールのあるくつが歩きにくくて、わっせわっせと歩いたら、わらわれてしまいました。」(倉沢華)

「また、すてきなドレスをきてすてきなきょうをひきたいです。こんど東京に行けた時は、ディズニーランドやゆうえんちなど、いろんなところに行きたいです。優子先生に教えてもらっていいことばかりです。これからも楽しく音楽をつづけたい。」(青木優美)



右写真：生涯学習フェスティバルに貢献のあった団体に、文部大臣より感謝状が贈られた

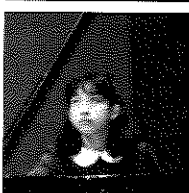
◆第6回生涯学習フェスティバルin富山の開催に貢献があったとして文部大臣感謝状が交付される
例年生涯学習フェスティバルに貢献のあった団体に、文部大臣より感謝状が贈られる。当協会は第1回より毎回感謝状を頂いていることは会報でご報告しているが、平成6年度と同フェスティバル参加への感謝状は、去る3月14日(火)国立教育会館において開催された交付式にて授与された。

今回は34団体に感謝状が交付され、当協会からは、福田靖子専務理事が式典に参加した。

下写真：感謝状&交付式後の記念写真



上写真：デュオ特級最優秀賞の小川&園井コンビを囲んで。左はヤマハ(株)の奥山守人氏、右は福田靖子専務理事



上写真：表情豊かに競演!!

◆1994ピティナ・ピアノコンペティション入賞者記念コンサート、カザルスホールにて盛大に開催

去る3月30日(金)に行われた94年度入賞者記念コンサートは、夏のコンペティションで頂点に立った各級の成績優秀者(金賞〜銅賞)、ソロ26名、デュオ1組が出演した。

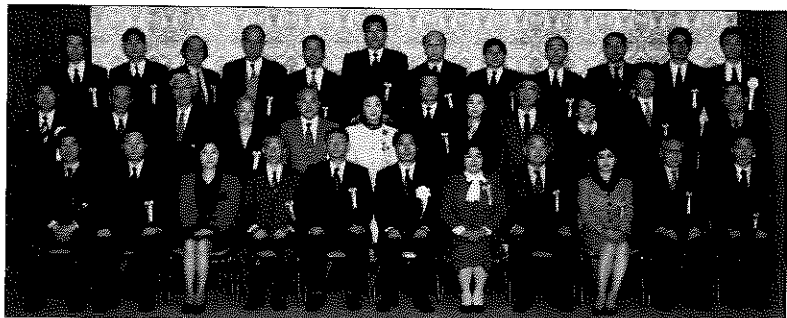
当日は大雨にも関わらず、一部、二部ともに沢山のお客様が聴き入り、誰もがそのレベルの高さと迫力に感嘆していた。

出演者の声を一部ご紹介しよう。「初めの音を弾くとペダルを踏んでいないのに、ホワットとのびのある音が響きました。こんなにきれいな音が出るなんて信じられないくらいでした。弾き終わってロビーに出るとお姉ちゃんが『すごく良かったよ。』と言って、ギュッと手を握りしめてくれました。」(山辺絹子)

お詫びと訂正

上記コンサートのチラシとプログラムに訂正&追記がございます。ご迷惑お掛けしましたこと深くお詫び申し上げます。

- 1) チラシ(訂正)
小形美香子さん(大1)
G級銅賞(誤)→G級銀賞(正)
- 2) プログラム(追記)
大川香織さんの指導者に
堀江孝子先生を追記して下さい。



上写真：前列中央は、文部省生涯学習審議官の喜多氏、その右側が社団法人全日本ピアノ指導者協会の福田康子専務理事

◆第7回生涯学習フェスティバル
in 北海道、ピティナの出演日は10
月2日(月)札幌厚生年金会館で
◎「第7回全国生涯学習フェスティ
バルまなびピアノ札幌95に関する委員
会」メンバー決まる

3月29日に開催された第20回通常
総会で選出されたのメンバーに、浪
花正雄(委員長)、石川越章、篠原愛
子、半杭和子、塚本正好、永井祥子、
本間祥子、宮澤功行の各氏が選出さ
れた。

プログラムも徐々に決まってきた。
「ファミリーと室内楽」「連弾の輪」
「オーケストラとピアノ協奏曲」「合
唱」「大正琴とピアノ」「電子楽器の
合奏」「アイヌの音楽と踊り」と、今
年も盛りだくさんである。

◎協賛金のお願い

毎年生涯学習フェスティバルのプ
ログラムに、ご協賛いただいた方
のご芳名、ご住所、電話番号を掲載し、
ピアノ指導者を求めるピアノ学習者
への告知に役立たせている。今年も
皆様からのご協賛金をお待ちする。

なお、昨年のプログラムの縮小版
がこの号に挟み込んであるので、ご
覧いただいて今年も大勢の方のご協
力をお願いする。

◆1995秋のショパン国際コンク
ールツアー定員オーバーのため、
入場券追加願ひ中

第13回ショパン国際コンク
ールツアー(10月14日(土)~22日(日)9日
間の旅)企画を、前号会報の原稿締切
に間に合わず、全会員の方々にお誘
いすることができなかったにも関わ
らず、定員一杯になってしまった。

締切後にも10名の方のお申し込み
があり、ポーランド大使館を通じ
て、国際コンク
ール入場券の追加を
している。参加ご
希望者は、下記へ
確認のこと。

ツアー代金:
会員 ¥398,000-
一般 ¥413,000-
問合せ
JTB(大久保)
03-5512-0520



Royal Academy of Music
Royal College of Music
Royal Northern College of Music
Royal Scottish Academy
of Music and Drama



◆英国王立音楽検定合格者名簿

昨年11~12月にかけて行われた英
国王立音楽検定の合格者は以下の通
り。グレード別順不同。

~セオリー検定(11月5日実施)

会場:札幌、東京、京都

◆グレード1(grade1)

田中美穂/小手川春華/岡森悠/小
池薫/坂美都紀/岡島ミカ/高橋美
幸/小林キエ/李恵美/渡辺美和子
/中村真由子

◆グレード2(grade2)

吉田愛/山本佳菜江/山本季巳江/
内藤睦/村田舞/古川美音/斉藤京
子/村田透/飯田亜耶/今井智子/
田中ともよ/片山英摩/Jonathan Yu
/宇野ひと美/スガワラシズカ/タ
ケザワミホ/ニシガセコヒカリ/村
井愛/新井麻未/宮崎麻紀/青木香
奈江/中里理恵子/小林聡子/小林
典子/滝沢出梨/小田真史

◆グレード3(grade3)

井上通/小谷祐子/石田和歌子/五
藤さおり/上原真依/高谷亜由/ス
ズキマリコ/氏家美佳/松原茂樹/
本間由梨/小田良子/藤原アキ子

◆グレード4(grade4)

横田知子/ウィルソンまり子/菊地
恵子/森川文恵/中澤麻美子/漆山
智里

◆グレード5(grade5)

伏見亜佐/Samantha Amy Pitts/河合
珠世/加藤翠里/Miya King/Hou

Kee/Larissa Wolowec/Aaron Marlin
/岡部まりゑ/山村真理/厚地宏美
/村松かおる/添田真由美/戸田さ
やか/和田直子/金田教子

◆グレード6(grade6)

岩澤由美子/大道寺容子

~実技検定(12月17日実施)

会場:東京

◆グレード4(grade4)

氏家美佳(fl.)/片山英摩(pf.)

◆グレード6(grade6)

Samantha Amy Pitts(pf.&voice)/
河合珠世(pf.)/三宅リョウ子(pf.)

◆グレード8(grade8)

伏見亜佐(pf.)

◆浦和実年音楽教室閉講式開催

春の気配は感じられるものの、ま
だ寒さ厳しい3月12日の日曜日、平成
6年度「浦和市実年のためのピアノ教
室」閉講式&発表会が浦和市中央公
民館3階大会議室で開催された。荻
島中央会館館長及び、ピティナ代表
上総治子実年音楽教室実行委員長の
挨拶に続き各クラス毎の発表が行わ
れた。

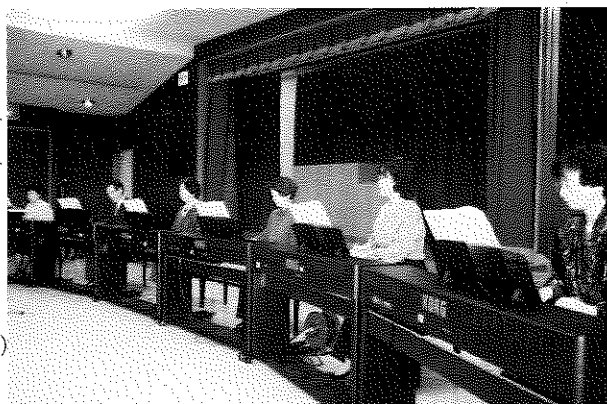
平成4年度から全国のトップを切っ
て始まったこの講座も早いもので
もう3年目となり、この3年間に学んだ
受講生は102名を数えている。

当日は平成4年度卒業の鈴木さんと
志水さんをはじめとする、かつての
卒業生も応援に駆けつけ、受講生は
大変な緊張ぶりながら、終始なごや
かな雰囲気だった。

最後には、指導に当たった講師2
名(浅見英夫/保坂千里両講師)か
らの曲のプレゼント(プログラムに
は掲載されていない)もあり、受講
生の大喝采を浴びていた。

シニア・ピアノ・サークルの発足
もあり、この卒業生の方々がお一
層ピアノを愛し続けて下さることを
願ってやまない。

左写真:「浦和市実年のためのピアノ
教室」閉講式後の発表会のもよう





上写真：宝塚支部クリスマスコンサート



上写真：新潟県支部「第7回ピティナコンサート」

■宝塚支部（稲垣千賀子）

昨年暮れに、1年間の総決算としてコンペティション成績優秀者を中心としたクリスマスコンサートを行い、そして新年を迎え、3月の総会や親睦会、4月の演奏会に向け動き始めたこと、大きな地震に遭ってしまいました。

支部に所属の先生方は、家を失ったり、家財道具をメチャメチャにしたりと、被害をまぬがれた先生はほんの一部でした。また生徒さんも散り散りになってしまい、レッスンどころではない先生もたくさんいらっしゃいます。

そんな中、全国のあちこちの支部から、温かいお見舞いのお電話を頂き、支部一同本当に感謝いたしております。本当にありがとうございました。

■新潟県支部（広報：内海啓子）

去る12月23日に1994ピティナ・ピアノコンペティション新潟県内地区予選（新潟、長岡、上越）の成績優秀者による「第7回ピティナコンサート」を開催いたしました。

このコンサートはコンペティション東日本本選、さらには全国決勝大会出場者3名2組の方々と成績優秀者22名4組が参加され、満席の観客から温かい拍手と声援が送られました。

今回は演奏後にクリスマスパーティーも行われ、出場者の皆さんとの交流も深まり、大変好評でした。

今年度も私達会員一同、音楽教育の向上に努力していきたいと思っております。

■群馬県支部（広報：大島美枝子）

「1994ピティナ・ピアノコンペティション入賞者による第6回ピアノコンサート」を3月21日群馬県民会館小ホールにて開催いたしました。

早春のうらかな温かい天候に恵まれ、場内一杯のお客様をお迎えすることが出来ました。

高橋絹子支部長のご挨拶に始まり、米山よう子研究会員の爽やかな司会、35名のヤングピアニストの精一杯の見事な演奏と、会は盛り上がり、盛んな拍手を受けました。

指導されたピティナの先生方の努力も偲ばれ、さらには毎年このようなコンサートを開くために捧げて下さる事務局音楽堂の大きい影の力に、感謝申し上げます。

群馬県支部開設以来10年間広報委員として「群馬支部だより」を書いて参りました。4月より鈴木洋子正会員が受け継いでくださいます。長い間お世話になり、ありがとうございます。

■大分支部（広報：松山美保）

去る2月11日に大分県立芸術会館ホールにて「第5回ピティナピアノコンサート」を開催いたしました。

昨年度および一昨年度における本選出場者37名の方々が熱演を奮い、盛況うちに終了いたしました。

また賛助出演として、ヨーロッパ各地にて活躍中の大分出身の音楽家、廣田律子さんが美しい歌声を

ふるまわれ、観客を魅了いたしました。

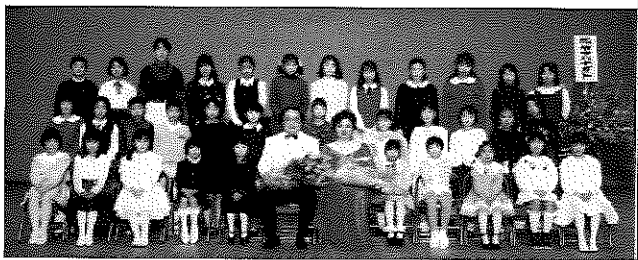
本コンサートも満席になり、地域に溶け込んでいる様子に喜んでおります。私達会員一同、これからも益々地域の音楽活動、音楽教育の向上に努力していきたいと思っております。

■八千代支部

「第8回ピティナ・ピアノコンサート」はとても楽しく聴かせていただきました。熱心なお母様方の多いこと、ご指導の上手な先生が多くいらっしゃることを再確認いたしました。子供たちは生き生きと先生からアドバイスされたことを注意しながら、演奏していたと思います。

ほんやりと過ごしてしまうお正月を、コンサートという目標があるので、彼女なりに一生懸命練習しましたし、素晴らしいお友達の演奏を聴き、よい刺激になったと思います。

今年もコンペティションに向けて、親子共々勉強していきます。



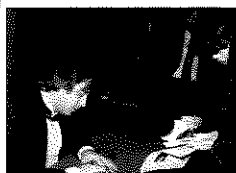
写真：「ピティナ・ピアノコンサート」上) 大分支部、下) 八千代支部

■福岡支部

(広報：赤穂紀子、今長谷都紀子)

去る1月20日に福銀ホールにて、アーサー・グリーン氏によるピアノ演奏会が行われました。

裏舞台からコツコツ…と足音が聞こえ、グリーン氏が舞台の中央に立った時、1年前のコンサートでの何かに挑戦しているかのような様子でした。毎年違ったイメージを与えてくれるコンサートに感謝したいと思えました。



左写真：

上) グリーン氏がファンに応えてCDにサインをしている。

下) 演奏会が終わって、幼稚園の坊やが花束を贈ると、グリーン氏が坊やの目の高さに合わせて、やさしく握手してくれた。



温もりが伝わる温かいコンサートになりました。

■高知県支部 (山内り支部長)

去る2月15日に、市内のタチバナ楽器ホールにて、保坂千里先生を講師にお迎えし、「生涯学習時代のピアノ教授法」というテーマで講座を開催いたしました。実年音楽教室が最近大きく注目されていますので、その指導法、運営法、教材、カリキュラム等について保坂先生の実践を踏まえた生涯学習について、お話しくございました。約60名の県下のピアノの先生が参加。6台のエレクトーン、2台のピアノ等で合奏したりと、有意義で楽しい勉強をさせていただきました。

(下写真：高知県支部 講座の様様)

■徳島支部 (吉岡明代正会員)

3月4日、徳島県郷土文化会館5Fホールにて英国王立音楽理論検定を開催いたしました。(右写真)

参加者は20名。昨年は高校1年生が最高年齢でしたが、今年は大人の方も参加され、年齢層が幅広くまりました。ピアノ指導者の方は勿論、お医者さんも受験されました。終わってから「来年は次のグレードの本を翻訳して受けたい」とおっしゃっていました。

■青梅支部 (広報：萬喜子)

2月23日(木)に、本年度初めての支部総会を開きました。

本部から福田靖子専務理事がご出席下さいまして、たくさんの有益で興味深いお話を聞かせて頂きました。青梅支部は発足して15年になりますが、14年間支部長としてご活躍下さった川口文枝先生には特に長年のご苦労に対して労いのお言葉がありました。新島現支部長以下支部員の面々も、今後の支部の運営に対して、新しい決意で臨んでいく元気が湧いてきたようです。

特に、会員による自主運営をしている支部として、支部員の人数が増えないのが悩みの種だったのですが、生徒のお母さん方を支持会員として勧誘するという提案は、早速実行に移していくつもりです。また、会計がしっかりしていること、催し物や研究活動に熱心なことなど、支部運営がうまくいっていることについて、福田先生は感嘆の声をあげて下さいました。

青梅支部一同、ますます元気に頑張りますので、今後とも宜しくお願いします。

右写真：上) 青梅支部総会 右下) 大宮支部総会



■大宮支部 (湯本早百合正会員)

去る2月22日に大宮支部総会を開催いたしました。

吉村支部長からの昨年度の収支報告と、阪神大震災によるピアノ界への影響の大きさ等のお話の後、大宮支部活性化への熱い話し合いが持たれました。

また、実年の方々も含めたピアノ学習者が年齢等にこだわらずに、各自のレベルにあった級を受けることの出来る検定を、11月に行うことになりました。検定の課題曲に関しては、もう少し級が細かく設定されたほうが、それを目標として毎年受けることが出来るのでは、という意見も出ました。

コンペティションに参加できない学習者にも温かい目を向けて励みになることを考えていきたいと、支部一同張り切っておりますので、皆様方のご意見をお聞かせください。



文化

久元ゆう子正会員 / 小論各紙に

音楽関係の情報データベースの全国規模の構築の必要性を論じた記事が、神奈川新聞他、中号新聞、デーリー東北、鹿児島新聞、岐阜新聞等に掲載された。(下新聞参照)

久元さんは、東京芸術大学大学院を卒業後、本格的な演奏活動を開始し、園田高弘賞を受賞している。

昨年札幌サンプラザホールで開催した「ピアノと映像による<展覧会>」では、ムソルグスキーの「展覧会の絵」と絵画の関係を取り上げたほか、「モーツァルトと同時代人達」「3つの葬送」など、コンセプトを持った新しいタイプのリサイタルにも意欲的に挑戦している。

執筆活動としては、昨年「音と音楽からの都市を考える」で毎日21世紀賞、「新しい音楽都市像を求めて」で名古屋文化振興賞を受賞する等、音楽と他の芸術や都市文化との関わりにも思索を巡らしている。

音楽に携わる者にとっ て、欲しい情報や楽譜をいかに早く手に入れるかは、演奏者の大きな関心事である。楽譜店にその専門家がいないことは心細い。...

情報の地域格差是正を

久元 ゆう子



財源で構想が進められてい る。しかし、地方向けのサービスを行きまわすには、インターネットの設置や、楽譜センターがない。一方、地方でもインターネットの普及がすすんでおり、例えば北海道では、...

必要な芸術データベース

音楽に携わる者にとっ て、欲しい情報や楽譜をいかに早く手に入れるかは、演奏者の大きな関心事である。楽譜店にその専門家がいないことは心細い。...

■ご献呈有難うございました 平成6年6月から平成7年3月までに左記の御著作・CD等を当協会にご寄贈いただいた。

ご関心のある方は、ぜひ御手に取ってご覧いただきたい。

去る2月9日(木)に東京支部(音楽教材研究会)主催で開かれ大好評を得た、傳田文夫先生の「言葉と動き、リズムとの関係」をテーマとした公開講座を、聴き逃してしまったという方は、同氏著の「日本人はクラシックを音楽をどう把握するか」を読まれることをお勧めする。

また、「うたう名曲ソルフェージュ1001曲伴奏付」1巻は、毎年公開講座が開かれ、講評を博している。2巻も是非ご利用いただきたい。

Table with 3 columns: 形態 (Format), タイトル等 (Title etc.), 出版社名 (Publisher name). Lists various musical scores and books donated to the association.

音楽大学・高校入試合格者続報

東京芸術大学ピアノ科 沢田千秋
同大学声楽科 馬原裕子
桐朋学園大学ピアノ専攻 伊藤寿英
フェリス学院大学ピアノ専攻 大森真理
東京音楽大学附属高校演奏科 沢田千保
桐朋女子高等学校音楽科

佐藤美香さん日本ショパン協会

第172回例会の演奏会で好評を博す
1992ピティナ・ピアノコンペティション特級でグランプリ(文部大臣賞、ミキモト賞、日本テレビ杯その他)を受賞した佐藤美香さんが、去る4月12日東京・津田ホールでの「日本ショパン協会第172回例会で演奏し、好評を博した。曲日は、ベートーヴェン/ピアノ

ソナタOp.31-1、フランク/前奏曲、コラールとフーガ、ショパン/24の前奏曲Op.28。



なお日本ショパン協会く友の会>では、会員募集を行っている。くわしくは、03-3379-2803へ。

平成7年(1995年) 3月11日 土曜日

産 経 新 聞

音楽批評

3月

の演奏まで「良い」と言っていて...
まっくはいいのかわか...



岡田敦子

良い演奏とは何か

聴き方、聴き手はあつまで...
演奏はあつまで聴き方、聴き手はあつまで...

岡田敦子正会員/産経新聞紙上にて音楽批評を連載

当協会研究事業部企画委員で、ピティナ・ピアノフェスティバル等の講義でも幅広く活躍されている岡田敦子正会員は、昨年10月より6回にわたって音楽評論を連載。社会・文化的に広がりのあるテーマで、一般の方々へ音楽諸問題を論じてきた。

下新聞は、最終回で「演奏の価値判断」について掲載されたもの。



「演奏の価値判断」と呼んできたので...
しかし、それがなにも一つの確かな、かけがえのない...

心揺振



京の東中野にある梅若能学院会館、後援ポランド大使館、カワイピアノその他。プログラムの最初は、マリイ、ヴィリア、マルシェンキと言う三人のポランド作曲家の歌曲。歌は勿論、深見淑美さん、伴奏は川口耕平氏。

東

京での音楽会の多さは、世界でトップをいくだろう。筆者に届く招待状をみても、一夜に幾つかのコンサートが重なったりして、ご招待して頂いたコンサート全部に出席することはできない。その中で、最近心に沁みた演奏に出会った。

そう、コンサートと書かず「演奏」とのみ書いたのは、二つとも口頭聴きに行くコンサート会場の雰囲気とはまったく異なった場所での音楽演奏だったからである。

一つは、ピティナでもお招きしたことのある作曲家コトニスキー氏の作品が演奏されると言うので出掛けに行った折りの演奏会である。

波

蘭乃歌・日本乃歌とあるのを、読むことが出来る若い方は、少ないかもしれない。声楽家の深見淑美さんが主催するこのポランドと日本の音楽によるコンサートは、洋楽のみに興味を持つ人々にとっては、新鮮ながら異質感を抱いたかもしれない。

時は今年の二月一七日、会場は東

次は二台の琴演奏で、八橋検校の「乱れ」。その次は大太鼓と能管による即興演奏。即興演奏だということとは、後で知ったことだが、息の合った見事な演奏は、邦楽なじみの薄い筆者にも、超一流人の演奏と感じとられた。ことに大倉正乃助氏の大鼓（おおつづみ）はすばらしい。続いて尺八二人による中尾郡山作曲の「鶴の巣籠」。

次が、先に紹介したコトニスキー氏の作曲による芭蕉の七句からなる歌曲から「はるなれや」「曇き日を」「この秋は」の三曲を、琴一人、尺八三人、能管一人、大鼓一人の七名による伴奏で、歌い手を加えると計八名で演奏された。

休憩をはさんでギター独奏は柴田杏里氏によるバリオス作曲の「大聖堂」。

日

本乃歌のステージは、北原白秋

作詞・小松荷輔作曲「芭蕉」、深見淑美さん自身の作詞・参澤敦彦作曲の「赤い糸」、八葉薫作詞・作曲の「色は匂ど」最終曲は日本の歌の「信田の藪」。これも伴奏がすごい。

右記のコトニスキー作品の折りの伴奏に、ギターが加わり、歌い手と総勢九名による。歌曲演奏ながら大合奏の趣きであった。

オペラ歌手や、洋楽畑の歌曲演奏に慣れている筆者の耳には、深見淑

次

式に出席した折りの事である。

この賞は、かつて音楽教師をされ、音楽出版社々長の三浦規氏が、私財をなげうって設立された財団法人音楽教育振興財団（同氏が理事長）が毎年、顕彰部門と助成部門に、賞金の授与を行なっているものである。

平成6年度の受賞者は、顕彰部門茨城県石岡市立北小学校、栃木県下都賀郡壬生町立羽生田小学校、山梨県南巨摩郡早川町立早川南小学校、愛媛県八幡浜市立八代中学校の四校助成部門には、継続助成の音楽教育国民会議、国際音楽教育協会（ISME）に新しく、横浜音楽協会と森の踊り衆、が受賞した。

去る三月三十一日東京一ツ橋如水会館で行なわれた贈呈式後の祝賀レセプションに於いて、茨城県石岡市立北小学校の全校児童八十余名が、合唱を聞かせて下さったのだ。

選ばれた児童達ではない。八十余名しかない小さな小学校の全児童である。普通の部屋だからステージは無い、アプライトピアノが一台。指揮者は、担任の先生方が交替に受け持つ。こんにちわのご挨拶の歌に始まって、演奏曲目は「さんば」「春がきた」「ともだち」「山のごちそう」「雪まつり」「歌をありがとう」そして、皆さんさよならのご挨拶の歌でしめくくられた。

筆者は耳を澄ませて聞いた。小学生の合唱などよく聞かれる調子は、ずれの声が多々なく無い。八十名の声は、そう大きくはなかった。堂々と指揮をなさる先生、はずかしそうに、或いは自信なさげに指揮をされる先生。それはそうでしょう、音楽専科の先生方ではないのだから。

ある時は二声部で、ある曲は三声合唱で、一心腐乱に歌う子供たちの歌声を聞いているうちに、筆者は不覚にも落涙してしまった。

う たとは何だろう。音楽とは？音楽を業としていてもかかわらず、こんな心の揺さ振りはめつたに体験できない。否、音楽を業として

いるからこそ、技術的に高い演奏に接する機会が多いために、素材と、素直さ、自然体とでも言うのか、技術を越えた背後にある「音楽の神の世界のもの」そんなものに、深い心の揺さ振りを感じたのだ。

この二つの演奏の共通点は、それほど音量（ボリューム）があるとは言いがたいこと、見せびらかせるほどの高度な歌唱技術は感じないこと、などがあげられようか。

だが、その音楽に、筆者の心は素直に揺さ振られたのである。いえ、技術を感じさせないほどに演奏の奥義が深かったと言えらるだろう。

今、ピアノを学んでいる生徒達のだれ位の方が、音楽を聞いて心の揺さ振りを受けたことがあるだろうか？少々淋しい気がする。ピアノ演奏の指の技術を教える前に、心の揺さ振りを体験させようと思える先生方とスクラムを組みたいと思う。

46頁の新聞記事も合わせてお読み頂きたい

完成! ピアノ楽譜の総合案内

< '95-'96年版 >

ピアノ楽譜の選び方

—(全) 国内外版・種類別・グレード別—

和田健治編著 原楽器 発行

国内外版6千冊が、一目で分かる!

ピアノ学習者・レスナー・独習者用

日本で発売中の(全)ピアノ楽譜・
教本類をだれにも分かりやすく種類別
・グレード別に紹介する案内書。各書
内容説明付。どなたも買いやすい特価。
B5判 248ページ 定価 1,854円(税込)



一人で持てますか? あなたのピアノ

下宿(アパート)生活を始めるのでピアノが必要。
実家からピアノを運ぼうか? でも運送代も高いし...
もう1台買っても下宿をひき払う時はどうするの?

- こんな方、お引越しでお困りの方、ご連絡下さい。
2年契約・月極めでピアノをお貸します。
- 月々5千円から、ご希望に添ってピアノをご提供します(年1回無料調律)



〒213 神奈川県川崎市高津区下作延1043 お問い合わせ・資料請求は【ピティナ本部】 ☎3944-1583

社団法人全日本ピアノ指導者協会

賛助会員御芳名

ヤマハ株式会社

株式会社河合楽器製作所

株式会社コルグ

東日本旅客鉄道株式会社

株式会社東京銀行

株式会社音楽之友社

株式会社全音楽譜出版社

株式会社丸一ピアノハーブ

株式会社J E U G I A

学校法人洗足学園

株式会社眞銘館

旭硝子株式会社

ソニー株式会社

株式会社松尾楽器商会

株式会社松澤書店

株式会社カナオカ工芸

株式会社日本ベーゼンドルファー

株式会社レッスンの友

VIDEO EYE, INC

PTNA ピティナ・ピアノコンペティション
全国決勝大会
<後援>

文部省 東京都

<褒賞協力団体>

エッソ石油株式会社

日本テレビ放送網株式会社

ソニー株式会社

全日本空輸株式会社

味の素株式会社

社団法人日本絹業協会

学校法人洗足学園

ヒノキ新薬株式会社

株式会社ミキモト

株式会社東音企画

わたくしたちの音楽 184号

1995年(平成7年)4月25日発行

会 長 羽田 孜

編集部部长 多田 正速

発 行人 福田 靖子

編 集 担当 霜鳥 美和

発行所

社団法人全日本ピアノ指導者協会

〒170 東京都豊島区巢鴨1-15-1

TEL:03-3944-1583 FAX:03-3944-8838



いつも、まあたらしい出逢いを。

初対面の人と逢いにゆく人がいる。なつかしい仲間と再会しにゆく人がいる…。

新しいこと、胸躍らせること、あっと驚くことを探して、人は今日も、動きつづけています。

私たちは、人びとのいろんな「出逢い」を応援しつづけるエアラインでありたい。

そして、いろんな想いでお乗りになる、ひとりひとりのお客様との出逢いを、なによりも大切にしていきたい…。

——そう、「いつも、まあたらしい出逢いを」。

ANA **全日空**

国内線のお問い合わせは、東京(03)5489-8800 大阪(06)534-8800 名古屋(052)962-6211 札幌(011)726-8800 福岡(092)752-8800 沖縄(098)866-5111
国際線のお問い合わせは、東京(03)3272-1212 大阪(06)372-1212 名古屋(052)971-5588 札幌(011)281-1212 福岡(092)474-1212 沖縄(098)861-1212または、お近くの全日空代理店まで。

YAMAHA

あなたが選ぶ
サイレントです。



新登場のグランドタイプ
グランドピアノ A1S ¥1,350,000
(ヘッドフォン付/椅子別売)

あのサイレントシリーズにグランドも新登場。

音が消せるピアノ。
YAMAHA PIANO

SILENT

SERIES

A1Sの他にグランドピアノ新「Cシリーズ」のC1、C2、C3の3機種にサイレント機能の組み込み特注ができます。

サイレント機能組み込み特注タイプ(椅子別売、抜抜き価格)

C1-¥1,450,000 C2-¥1,600,000 C3-¥1,850,000

表示価格はいずれもメーカー希望小売価格・税抜きです。

ヤマハ株式会社